

12 広報

-
- (1) 区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体
 - (2) 区政情報の入手状況
 - (3) 充実させるべき区の情報発信の分野
 - (4) 「こうとう区報」の閲読状況
 - (5) 「江東ワイドスクエア」の視聴状況
 - (6) 「江東ワイドスクエア」の視聴時間帯
 - (7) 「江東ワイドスクエア」インターネット配信の認知媒体
 - (8) 「江東ワイドスクエア」で興味のある内容
-

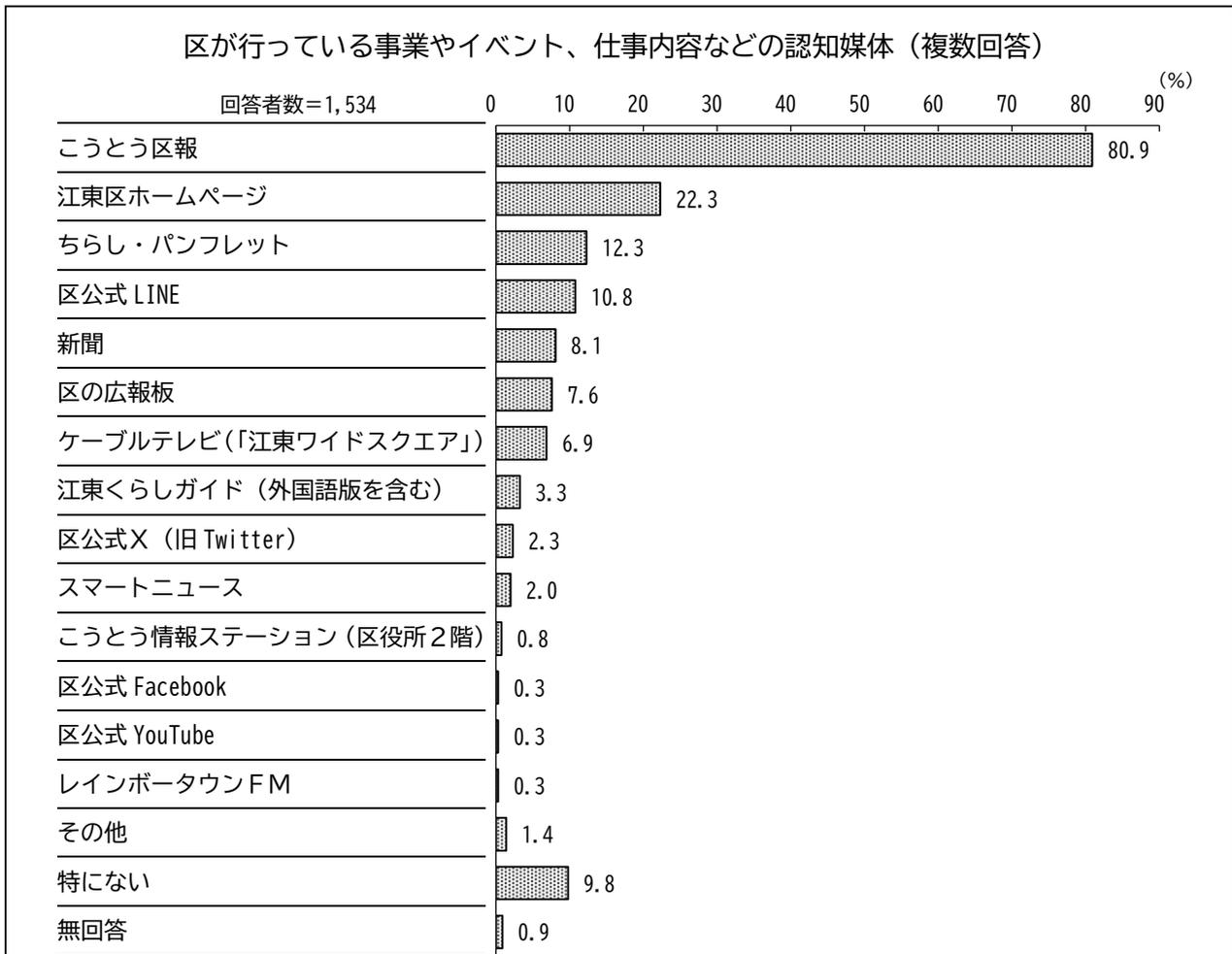
12 広報

(1) 区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体

◇「こうとう区報」がほぼ8割

問28	あなたは、区が行っている事業やイベント、仕事内容などの情報を何から得ていますか。 次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,534)				
1	こうとう区報	80.9%	9	区の広報板	7.6%
2	江東区ホームページ	22.3%	10	江東くらしガイド(外国語版を含む)	3.3%
3	区公式 LINE	10.8%	11	ちらし・パンフレット	12.3%
4	区公式X(旧 Twitter)	2.3%	12	こうとう情報ステーション (区役所2階)	0.8%
5	区公式 Facebook	0.3%	13	新聞	8.1%
6	区公式 YouTube	0.3%	14	レインボータウンFM	0.3%
7	スマートニュース	2.0%	15	その他	1.4%
8	ケーブルテレビ (「江東ワイドスクエア」)	6.9%	16	特にない	9.8%
				無回答	0.9%

区が行っている事業やイベント、仕事内容などの情報を何から得ているか聞いたところ、「こうとう区報」(80.9%)がほぼ8割で最も多く、次いで「江東区ホームページ」(22.3%)、「ちらし・パンフレット」(12.3%)と続いている。



第4章 調査結果の分析〈12 広報〉

区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体－地区

地区で見ると、「こうとう区報」はすべての地区で7割以上となっている。「江東区ホームページ」は大島地区、砂町地区、南砂地区で2割台半ばとなっている。「ちらし・パンフレット」は亀戸地区以外すべての地区で1割台、「区公式LINE」はすべての地区で1割台となっている。

区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体－地区（上位5項目）

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位	
全体	1,534	こうとう区報 80.9	江東区ホームページ 22.3	ちらし・パンフレット 12.3	区公式LINE 10.8	新聞 8.1	
地区	白河・小松橋	263	こうとう区報 78.3	江東区ホームページ 14.4	ちらし・パンフレット 12.2	区公式LINE 11.4	新聞 9.9
	富岡・東陽	231	こうとう区報 83.5	江東区ホームページ 22.9	ちらし・パンフレット 13.9	区公式LINE 10.4	区の広報板 10.0
	豊洲	309	こうとう区報 79.9	江東区ホームページ 23.9	ちらし・パンフレット 13.6	区公式LINE 10.4	区の広報板 5.8
	亀戸	177	こうとう区報 74.0	江東区ホームページ 22.6	区公式LINE 10.7	ちらし・パンフレット 8.5	江東ワイドスクエア 7.9
	大島	176	こうとう区報 86.9	江東区ホームページ 25.0	区公式LINE 12.5	ちらし・パンフレット 11.9	新聞 8.5
	砂町	221	こうとう区報 79.6	江東区ホームページ 24.9	ちらし・パンフレット 13.1	新聞 11.8	区の広報板 10.4
	南砂	141	こうとう区報 86.5	江東区ホームページ 25.5	区公式LINE 11.3	ちらし・パンフレット 10.6	江東ワイドスクエア／ 新聞 9.9

区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、「こうとう区報」は女性の方が男性より6ポイント高く、「ちらし・パンフレット」も女性の方が5ポイント高くなっている。「江東区ホームページ」は男性の方が女性より5ポイント高くなっている。

性別×年齢で見ると、第1位はすべて「こうとう区報」となっており、女性の60歳以上で9割を超え、男性の60歳以上でほぼ9割となっている。「江東区ホームページ」は男性の50～69歳で3割を超え、「区公式LINE」は女性の18～39歳と50～59歳で2割近くとなっている。男女とも70歳以上は「新聞」が2割台で第2位となっている。

区が行っている事業やイベント、仕事内容などの認知媒体－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）
(%)

		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体		1,534	こうとう区報 80.9	江東区ホームページ 22.3	ちらし・パンフレット 12.3	区公式LINE 10.8	新聞 8.1
性別	男性	676	こうとう区報 77.5	江東区ホームページ 25.0	ちらし・パンフレット 9.5	区公式LINE 9.0	区の広報板 8.9
	女性	836	こうとう区報 83.7	江東区ホームページ 20.1	ちらし・パンフレット 14.5	区公式LINE 12.4	新聞 7.7
	その他	5	こうとう区報 80.0	江東区ホームページ 40.0	区の広報板／ちらし・パンフレット 20.0		
年齢	18～29歳	146	こうとう区報 50.0	江東区ホームページ 17.8	区公式LINE 14.4	ちらし・パンフレット 11.6	区の広報板 6.2
	30～39歳	252	こうとう区報 69.8	江東区ホームページ 23.8	区公式LINE 13.5	ちらし・パンフレット 9.1	区の広報板 8.3
	40～49歳	303	こうとう区報 83.8	江東区ホームページ 25.4	区公式LINE／ちらし・パンフレット 13.5		江東ワイドスクエア／ 区の広報板 5.0
	50～59歳	301	こうとう区報 84.7	江東区ホームページ 28.2	区公式LINE 16.3	ちらし・パンフレット 10.3	江東ワイドスクエア 8.0
	60～69歳	182	こうとう区報 91.2	江東区ホームページ 25.8	ちらし・パンフレット 13.7	江東ワイドスクエア 11.0	区の広報板／新聞 7.7
	70歳以上	334	こうとう区報 91.0	新聞 22.8	ちらし・パンフレット 14.7	区の広報板 13.8	江東区ホームページ 13.2
男性×年齢	18～29歳	66	こうとう区報 43.9	江東区ホームページ 19.7	区公式LINE 10.6	区の広報板 9.1	ちらし・パンフレット 7.6
	30～39歳	117	こうとう区報 60.7	江東区ホームページ 22.2	区の広報板 11.1	区公式LINE 7.7	ちらし・パンフレット 6.0
	40～49歳	125	こうとう区報 84.8	江東区ホームページ 25.6	ちらし・パンフレット 13.6	区公式LINE 12.8	江東ワイドスクエア 8.0
	50～59歳	135	こうとう区報 81.5	江東区ホームページ 31.1	区公式LINE 13.3	江東ワイドスクエア 10.4	ちらし・パンフレット 9.6
	60～69歳	91	こうとう区報 89.0	江東区ホームページ 33.0	江東ワイドスクエア 12.1	区の広報板 11.0	ちらし・パンフレット 9.9
	70歳以上	141	こうとう区報 89.4	新聞 24.1	江東区ホームページ 18.4	江東ワイドスクエア／区の広報板 14.9	
女性×年齢	18～29歳	78	こうとう区報 55.1	区公式LINE 17.9	江東区ホームページ 16.7	ちらし・パンフレット 14.1	区の広報板 3.8
	30～39歳	134	こうとう区報 77.6	江東区ホームページ 24.6	区公式LINE 18.7	ちらし・パンフレット 11.9	区公式X(旧Twitter) ／区の広報板 6.0
	40～49歳	177	こうとう区報 83.1	江東区ホームページ 24.9	区公式LINE 14.1	ちらし・パンフレット 13.6	区の広報板 4.5
	50～59歳	164	こうとう区報 87.2	江東区ホームページ 26.2	区公式LINE 18.9	ちらし・パンフレット 11.0	江東ワイドスクエア 6.1
	60～69歳	91	こうとう区報 93.4	江東区ホームページ 18.7	ちらし・パンフレット 17.6	江東ワイドスクエア 9.9	新聞 7.7
	70歳以上	192	こうとう区報 92.7	新聞 21.9	ちらし・パンフレット 18.8	区の広報板 13.0	江東区ホームページ／ 江東ワイドスクエア 9.4

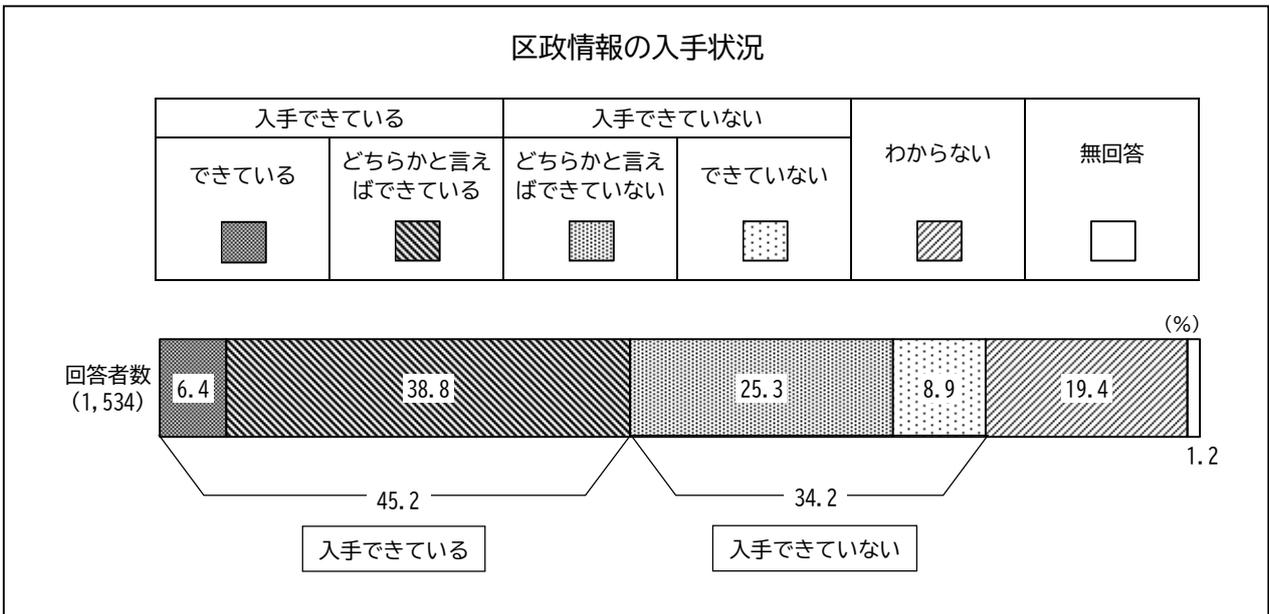
(2) 区政情報の入手状況

新規

◇「入手できている」は4割台半ば

問29	あなたは、知りたい区政情報を入手できていますか。次の中から1つだけ選んでください。 (回答者数=1,534)				
1	できている	6.4%	4	できていない	8.9%
2	どちらかと言えばできている	38.8%	5	わからない	19.4%
3	どちらかと言えばできていない	25.3%		無回答	1.2%

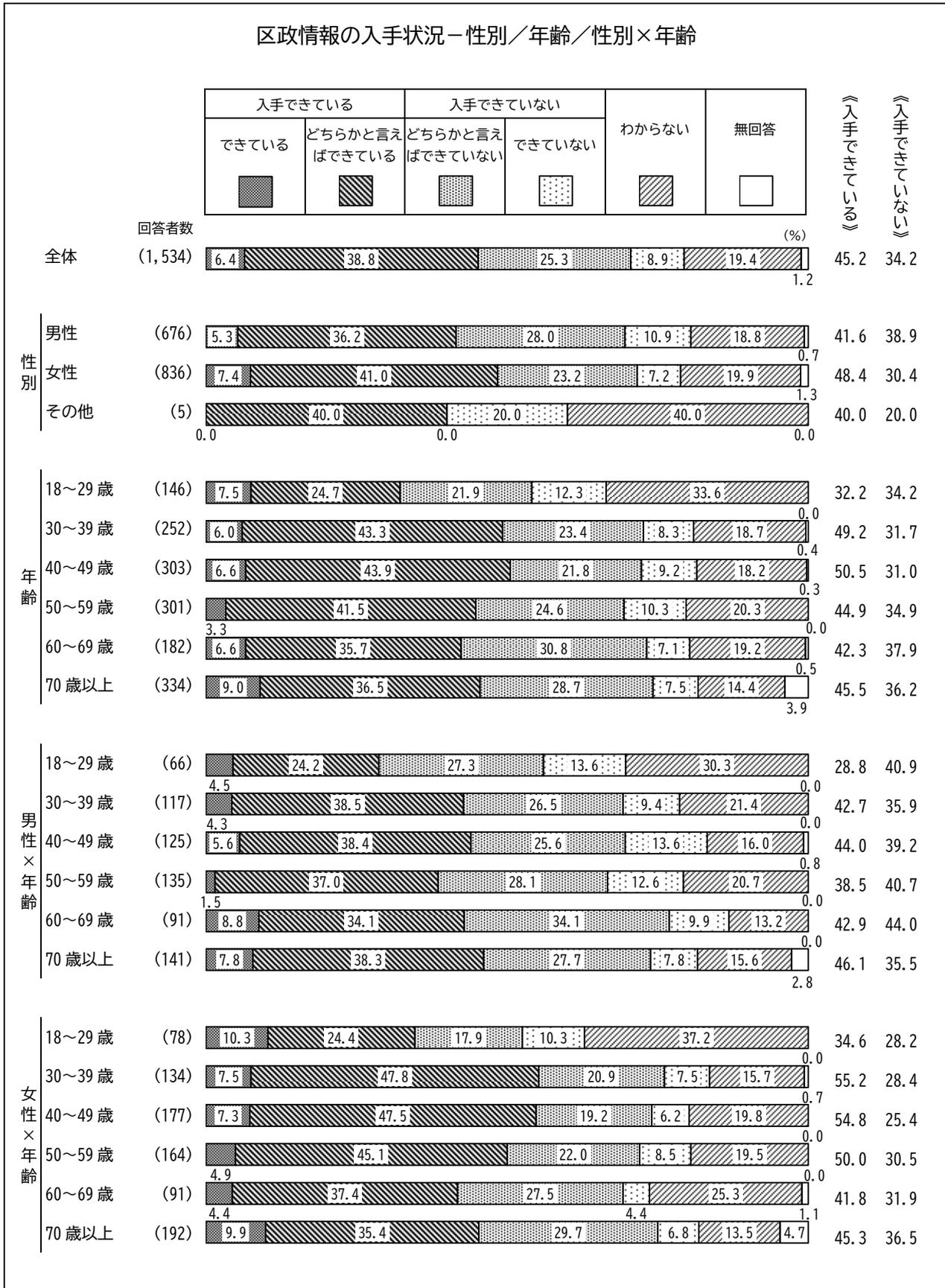
知りたい区政情報を入手できているか聞いたところ、「できている」(6.4%)と「どちらかと言えばできている」(38.8%)の2つを合わせた「入手できている」(45.2%)は4割台半ばとなっている。一方、「どちらかと言えばできていない」(25.3%)、「できていない」(8.9%)の2つを合わせた「入手できていない」(34.2%)は3割台半ばとなっている。



区政情報の入手状況－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、「入手できている」は女性の方が男性より7ポイント高く、「入手できていない」は男性の方が女性より9ポイント高くなっている。

性別×年齢で見ると、「入手できている」は女性の30～49歳で5割台半ば、女性50～59歳で5割となっている。一方、「入手できていない」は男性60～69歳で4割台半ば、男性18～29歳、40～49歳、50～59歳でほぼ4割となっている。



第4章
調査結果の分析
12 広報

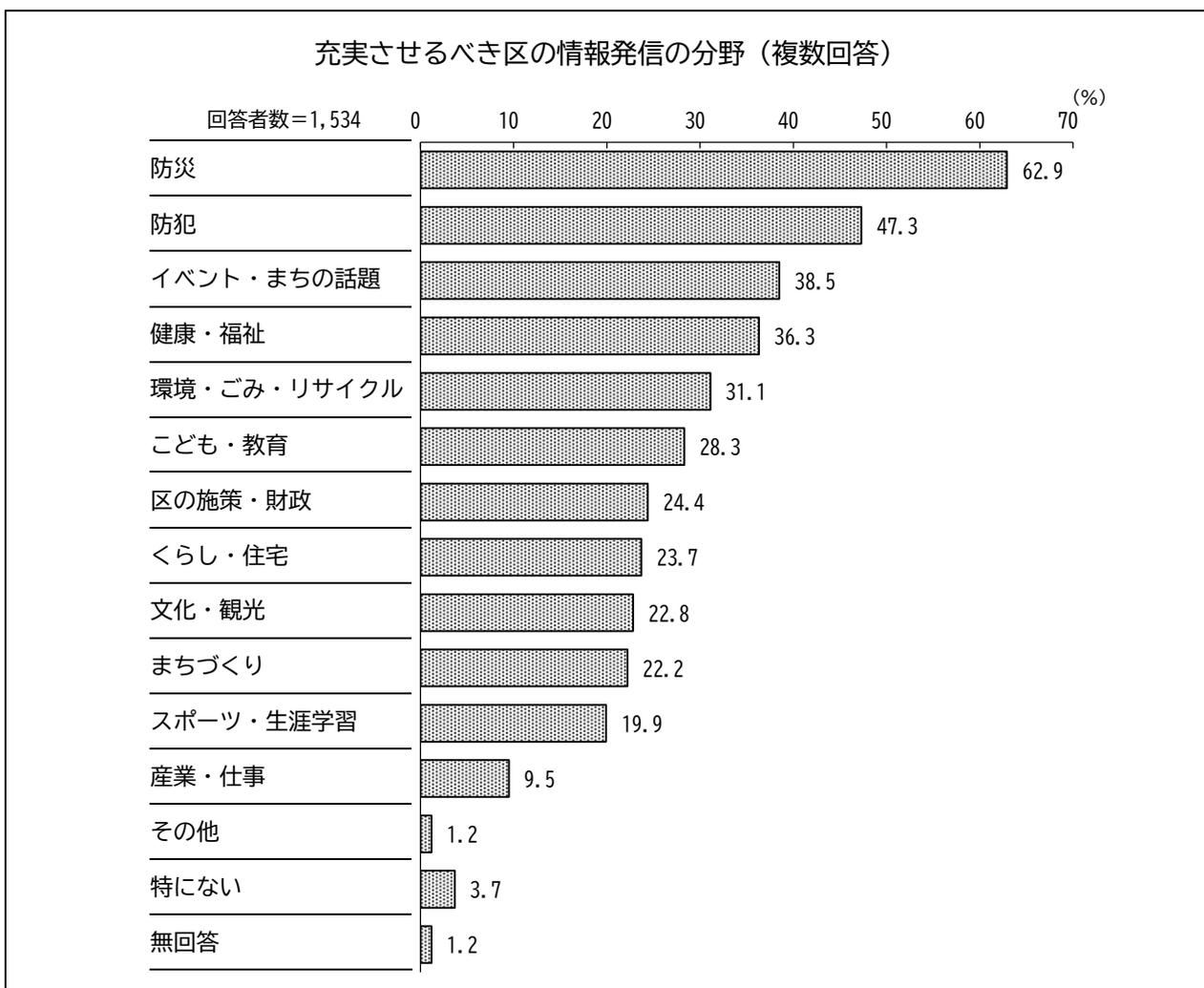
(3) 充実させるべき区の情報発信の分野

新規

◇「防災」が6割を超える

問30	区が行う情報発信について、どのような分野の内容を充実させていくべきだと思いますか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,534)				
1	防災	62.9%	8	文化・観光	22.8%
2	防犯	47.3%	9	スポーツ・生涯学習	19.9%
3	イベント・まちの話題	38.5%	10	産業・仕事	9.5%
4	区の施策・財政	24.4%	11	くらし・住宅	23.7%
5	子ども・教育	28.3%	12	まちづくり	22.2%
6	健康・福祉	36.3%	13	その他	1.2%
7	環境・ごみ・リサイクル	31.1%	14	特にない	3.7%
				無回答	1.2%

区が行う情報発信について内容を充実させていくべき分野を聞いたところ、「防災」(62.9%)が6割を超えて最も多く、次いで「防犯」(47.3%)、「イベント・まちの話題」(38.5%)と続いている。



充実させるべき区の情報発信の分野－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「健康・福祉」は女性の方が男性より9ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「防災」は女性30～39歳を除くすべての性別×年齢で第1位となっており、男女とも60～69歳で7割を超えている。「こども・教育」は女性30～39歳で6割近く、男性30～39歳、女性40～49歳で5割近くとなっている。「防犯」は女性70歳以上で6割を超え、女性60～69歳で6割近く、「健康・福祉」は女性70歳以上で5割台半ば、男性70歳以上で5割を超えている。「イベント・まちの話題」は女性30～39歳で5割を超えている。

充実させるべき区の情報発信の分野－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）

(%)

		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体		1,534	防災 62.9	防犯 47.3	イベント・まちの話題 38.5	健康・福祉 36.3	環境・ごみ・リサイクル 31.1
性別	男性	676	防災 60.2	防犯 45.3	イベント・まちの話題 37.0	健康・福祉 31.1	環境・ごみ・リサイクル 28.6
	女性	836	防災 65.0	防犯 49.0	健康・福祉 40.2	イベント・まちの話題 40.0	環境・ごみ・リサイクル 33.0
	その他	5	防災 80.0	イベント・まちの話題／区の施策・財政／こども・教育／健康・福祉／環境・ごみ・リサイクル／まちづくり 60.0			
年齢	18～29歳	146	防災 48.6	イベント・まちの話題 42.5	防犯 34.9	こども・教育 29.5	文化・観光 26.0
	30～39歳	252	防災 53.6	こども・教育 53.2	イベント・まちの話題 48.8	防犯 33.7	まちづくり 26.6
	40～49歳	303	防災 65.7	イベント・まちの話題 46.2	こども・教育 43.9	防犯 42.6	区の施策・財政 27.4
	50～59歳	301	防災 68.1	防犯 50.8	健康・福祉 41.5	イベント・まちの話題 41.2	環境・ごみ・リサイクル 37.9
	60～69歳	182	防災 72.0	防犯 56.0	健康・福祉 44.5	環境・ごみ・リサイクル 42.9	イベント・まちの話題 34.1
	70歳以上	334	防災 63.8	防犯 59.3	健康・福祉 53.6	環境・ごみ・リサイクル 39.2	区の施策・財政 23.1
男性×年齢	18～29歳	66	防災 48.5	イベント・まちの話題 37.9	防犯 34.8	こども・教育 31.8	スポーツ・生涯学習 25.8
	30～39歳	117	防災 51.3	こども・教育 47.0	イベント・まちの話題 44.4	防犯 31.6	文化・観光／まちづくり 29.9
	40～49歳	125	防災 60.0	イベント・まちの話題 45.6	防犯 39.2	こども・教育 37.6	区の施策・財政／まちづくり 30.4
	50～59歳	135	防災 65.9	防犯 50.4	イベント・まちの話題 41.5	環境・ごみ・リサイクル 34.1	スポーツ・生涯学習 33.3
	60～69歳	91	防災 72.5	防犯 54.9	健康・福祉 38.5	イベント・まちの話題／環境・ごみ・リサイクル 36.3	
	70歳以上	141	防災 59.6	防犯 55.3	健康・福祉 52.5	環境・ごみ・リサイクル 39.7	区の施策・財政 27.7
女性×年齢	18～29歳	78	防災 47.4	イベント・まちの話題 46.2	防犯 33.3	環境・ごみ・リサイクル 29.5	こども・教育／文化・観光 26.9
	30～39歳	134	こども・教育 58.2	防災 55.2	イベント・まちの話題 52.2	防犯 35.8	健康・福祉 27.6
	40～49歳	177	防災 69.5	こども・教育 48.0	イベント・まちの話題 46.9	防犯 45.2	健康・福祉 27.7
	50～59歳	164	防災 70.1	防犯 51.2	健康・福祉 49.4	イベント・まちの話題／環境・ごみ・リサイクル 40.9	
	60～69歳	91	防災 71.4	防犯 57.1	健康・福祉 50.5	環境・ごみ・リサイクル 49.5	イベント・まちの話題 31.9
	70歳以上	192	防災 67.2	防犯 62.5	健康・福祉 54.7	環境・ごみ・リサイクル 39.1	イベント・まちの話題 25.5

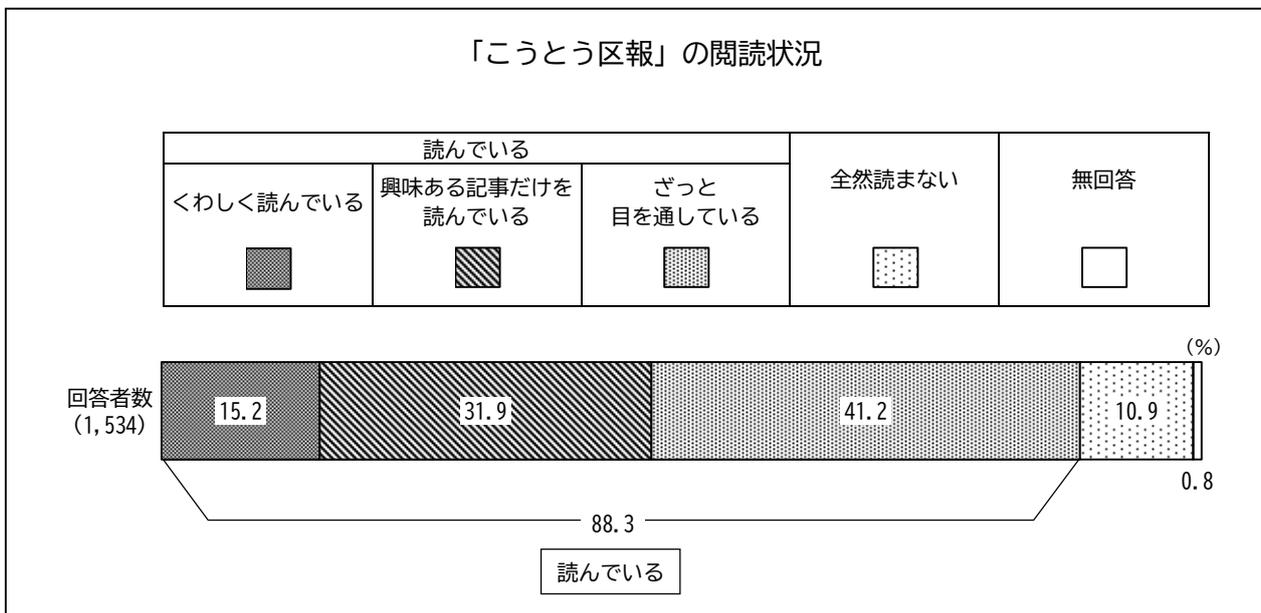
第4章
調査結果の分析
12 広報

(4) 「こうとう区報」の閲読状況

◇「読んでいます」は9割近く

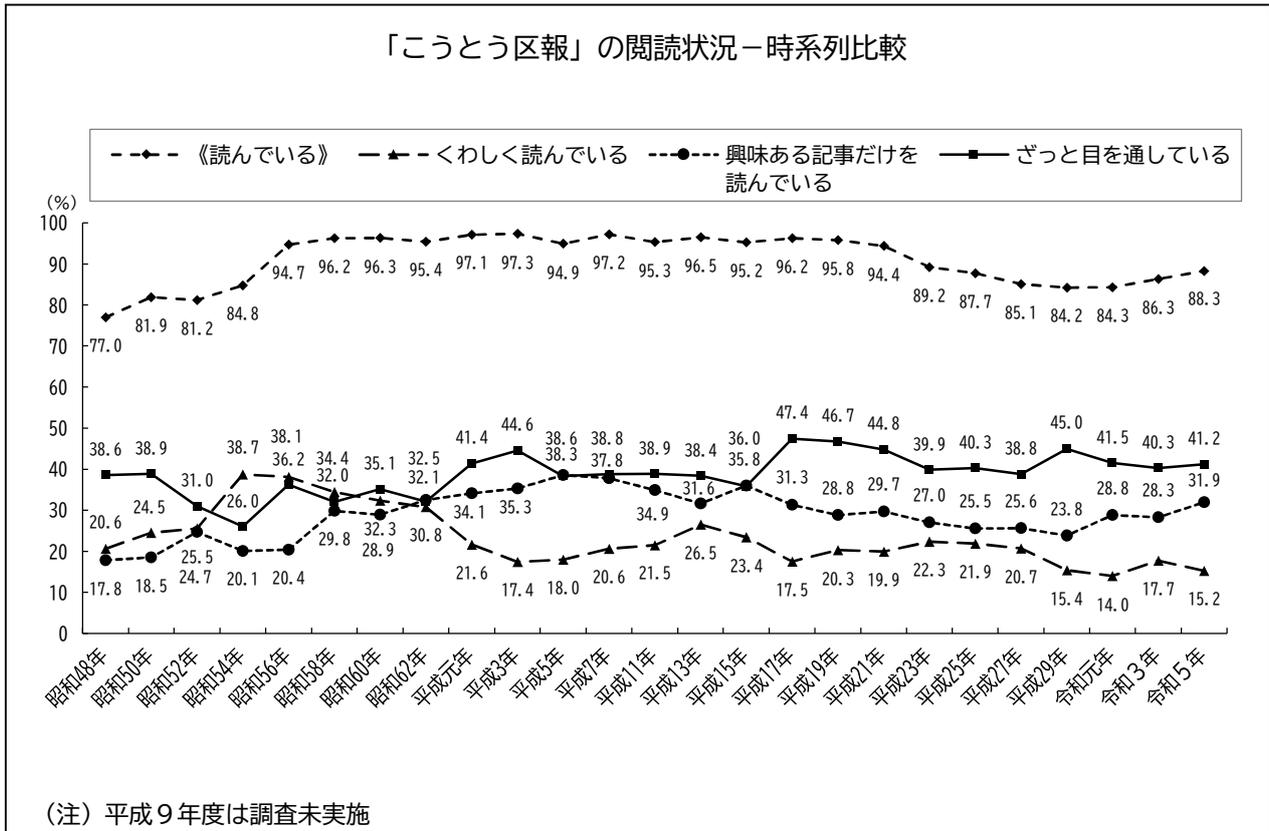
問31	「こうとう区報」は全世界の方にお届けしていますが、どのくらい読んでいますか。 次の中から1つだけ選んでください。(回答者数=1,534)				
1	くわしく読んでいます	15.2%	3	ざっと目を通して	41.2%
2	興味ある記事だけを	31.9%	4	全然読まない	10.9%
				無回答	0.8%

「こうとう区報」をどのくらい読んでいますか聞いたところ、「くわしく読んでいます」(15.2%)、「興味ある記事だけを



「こうとう区報」の閲読状況－時系列比較

時系列の変化をみると、「読んでいる」は平成23年以降8割台で推移している。

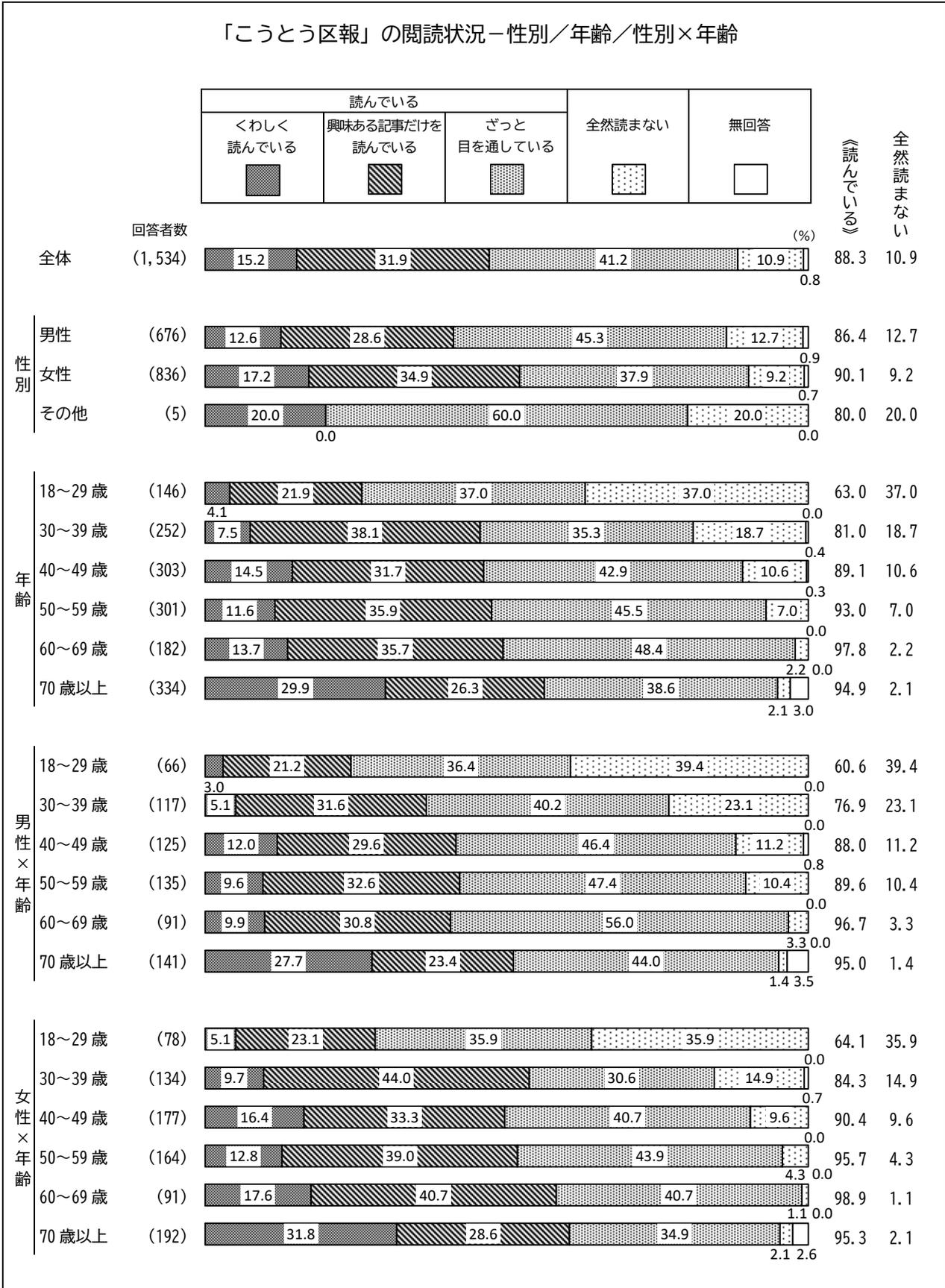


第4章 調査結果の分析〈12 広報〉

「こうとう区報」の閲読状況－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、「ざっと目を通してしている」は男性の方が女性より7ポイント高く、「興味ある記事だけを読んでいる」は女性の方が男性より6ポイント高くなっている。

性別×年齢で見ると、「くわしく読んでいる」は女性70歳以上で3割を超え、男性70歳以上で3割近くとなっている。《読んでいる》は男女ともおおむね高い年齢ほど割合が高く、男性は60歳以上、女性は40歳以上で9割台となっている。



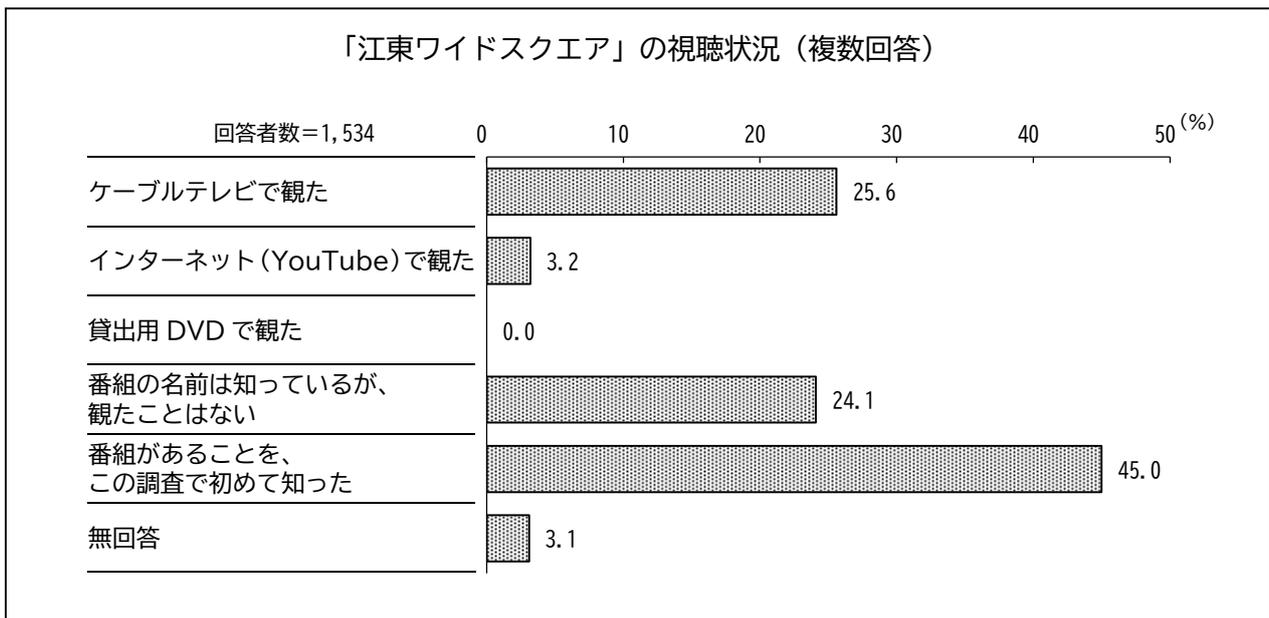
第4章 調査結果の分析 12 広報

(5) 「江東ワイドスクエア」の視聴状況

◇「ケーブルテレビで観た」が2割台半ば

問32	区では区政情報のPRや区内の出来事を紹介するため、区政情報番組「江東ワイドスクエア(※)」を制作し、各媒体で放映しています。あなたは、この番組をご覧になったことはありますか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,534) ※地上デジタル11ch、放送時間帯は毎日9時、12時、15時、19時からの各1時間	
1	ケーブルテレビで観た	25.6%
2	インターネット(YouTube)で観た	3.2%
3	貸出用DVDで観た	0.0%
4	番組の名前は知っているが、観たことはない	24.1%
5	番組があることを、この調査で初めて知った	45.0%
	無回答	3.1%

「江東ワイドスクエア」を観たことがあるか聞いたところ、観た中では、「ケーブルテレビで観た」(25.6%)が2割台半ばで最も多い。一方、「番組の名前は知っているが、観たことはない」(24.1%)も2割台半ば、「番組があることを、この調査で初めて知った」(45.0%)が4割台半ばとなっている。



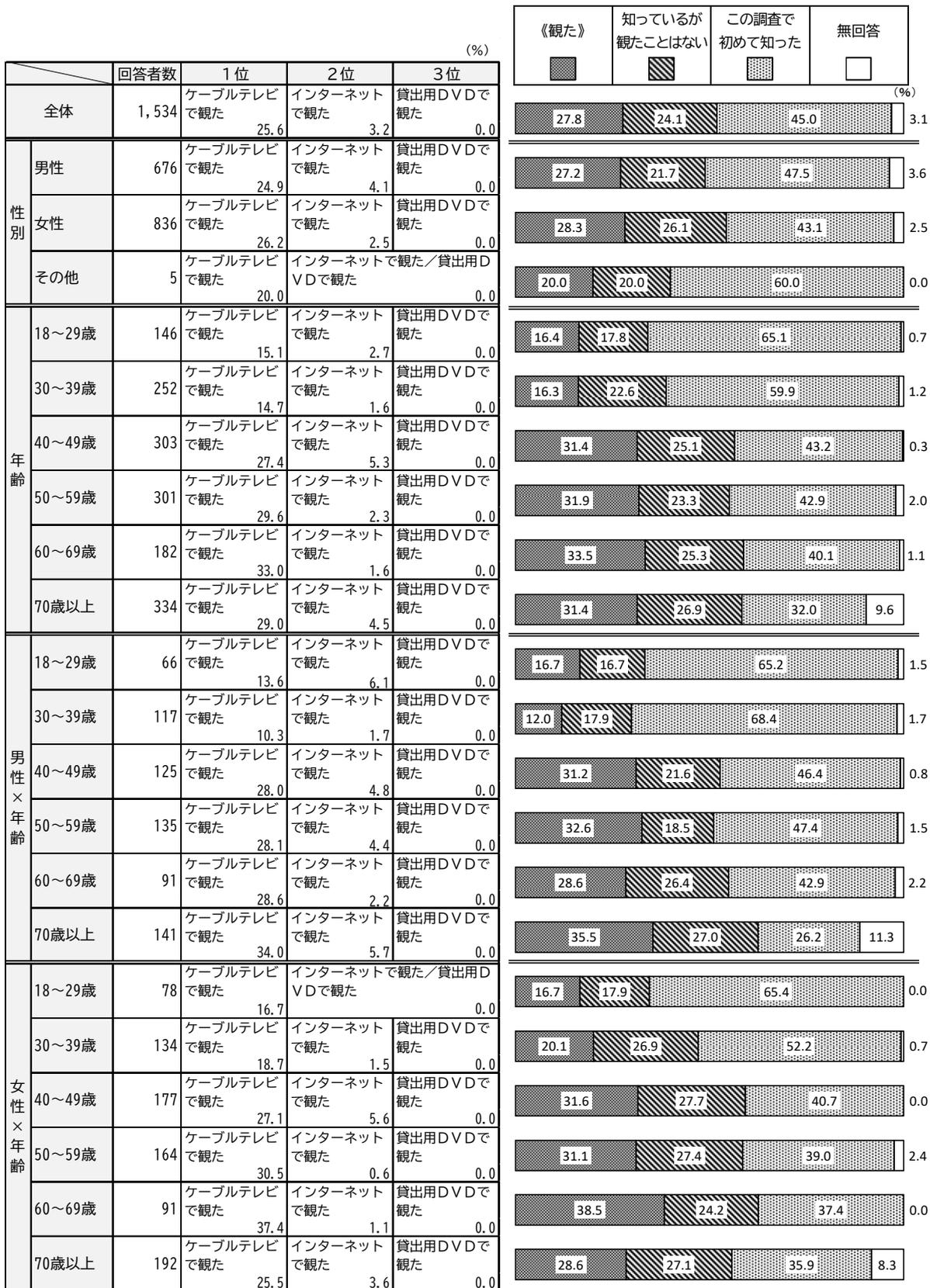
第4章 調査結果の分析 (12 広報)

「江東ワイドスクエア」の視聴状況－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「番組の名前は知っているが、観たことはない」は女性の方が男性より4ポイント高く、「番組があることを、この調査で初めて知った」は男性の方が女性より4ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「ケーブルテレビで観た」は女性60～69歳で4割近く、男性70歳以上で3割台半ばとなっている。「番組があることを、この調査で初めて知った」は男性30～39歳で7割近く、男女とも18～29歳で6割台半ばとなっている。

「江東ワイドスクエア」の視聴状況－性別／年齢／性別×年齢



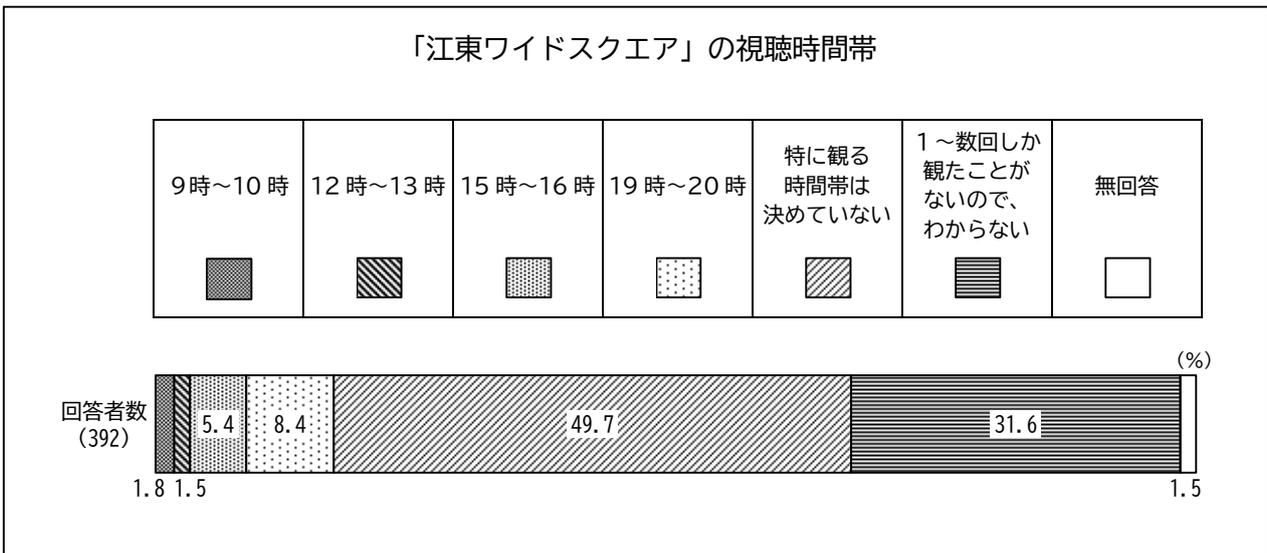
第4章 調査結果の分析 12 広報

(6) 「江東ワイドスクエア」の視聴時間帯

◇「特に観る時間帯は決めていない」が5割

問32-1	(問32で、「1 ケーブルテレビで観た」とお答えの方に) 「江東ワイドスクエア」は、ケーブルテレビで1日4回放送していますが、どの時間帯に観ることが多いですか。次の中から1つだけ選んでください。(回答者数=392)
1	9時～10時 1.8%
2	12時～13時 1.5%
3	15時～16時 5.4%
4	19時～20時 8.4%
5	特に観る時間帯は決めていない 49.7%
6	1～数回しか観たことがないので、わからない 31.6%
	無回答 1.5%

「江東ワイドスクエア」をケーブルテレビで観たことがあると答えた方(392人)に、どの時間帯に観ることが多いかを聞いたところ、「特に観る時間帯は決めていない」(49.7%)が5割で最も多く、次いで「1～数回しか観たことがないので、わからない」(31.6%)、「19時～20時」(8.4%)と続いている。

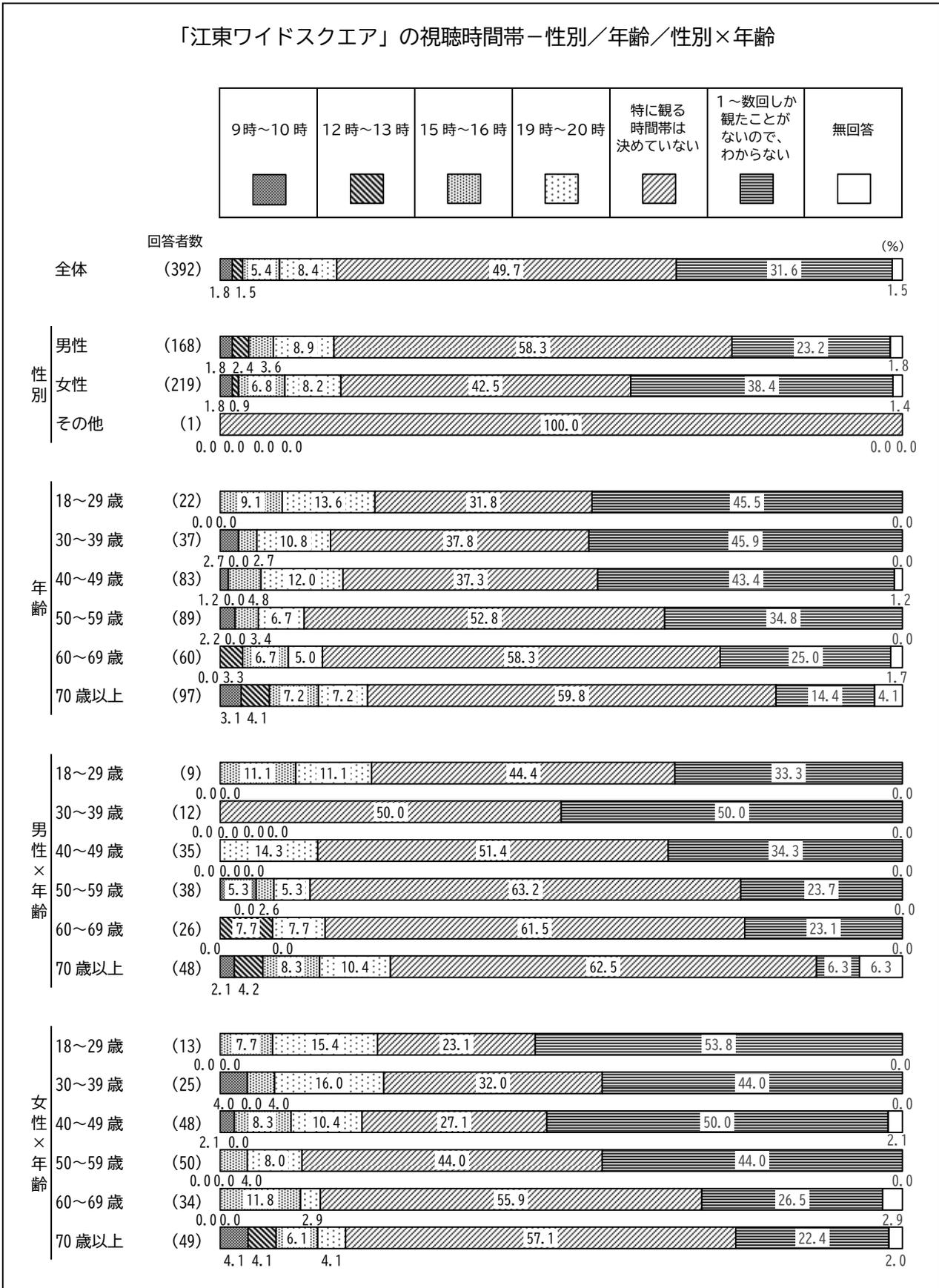


第4章
調査結果の分析
12 広報

第4章 調査結果の分析 (12 広報)

「江東ワイドスクエア」の視聴時間帯－性別／年齢／性別×年齢

性別によらず「特に観る時間帯は決めていない」の割合が最も高く、次いで「1～数回しか観たことがないので、わからない」の割合が高くなっている。また、観ることが多い時間帯として、60～69歳を除いて「19時～20時」が最も多くなっている。



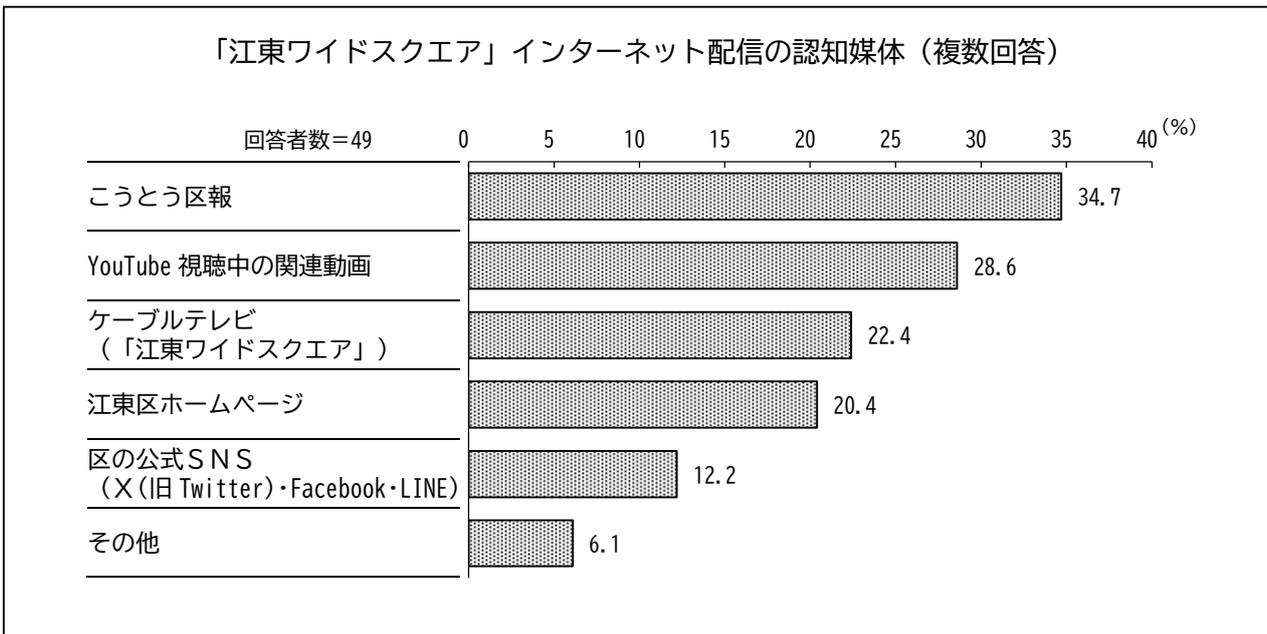
第4章 調査結果の分析 12 広報

(7) 「江東ワイドスクエア」インターネット配信の認知媒体

◇「こうとう区報」が3割台半ば

問32-2	(問32で、「2 インターネット (YouTube) で観た」とお答えの方に) 「江東ワイドスクエア」が、インターネット (YouTube) で配信されていることを何で知りましたか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=49)
1	ケーブルテレビ(「江東ワイドスクエア」) 22.4%
2	こうとう区報 34.7%
3	江東区ホームページ 20.4%
4	区の公式SNS(X(旧 Twitter)・Facebook・LINE) 12.2%
5	YouTube 視聴中の関連動画 28.6%
6	その他 6.1%
	無回答 0.0%

「江東ワイドスクエア」をインターネットで観たことがあると答えた方(49人)に、インターネットで配信されていることを何で知ったかを聞いたところ、「こうとう区報」(34.7%)が3割台半ばで最も多く、次いで「YouTube 視聴中の関連動画」(28.6%)、「ケーブルテレビ(「江東ワイドスクエア」)」(22.4%)と続いている。

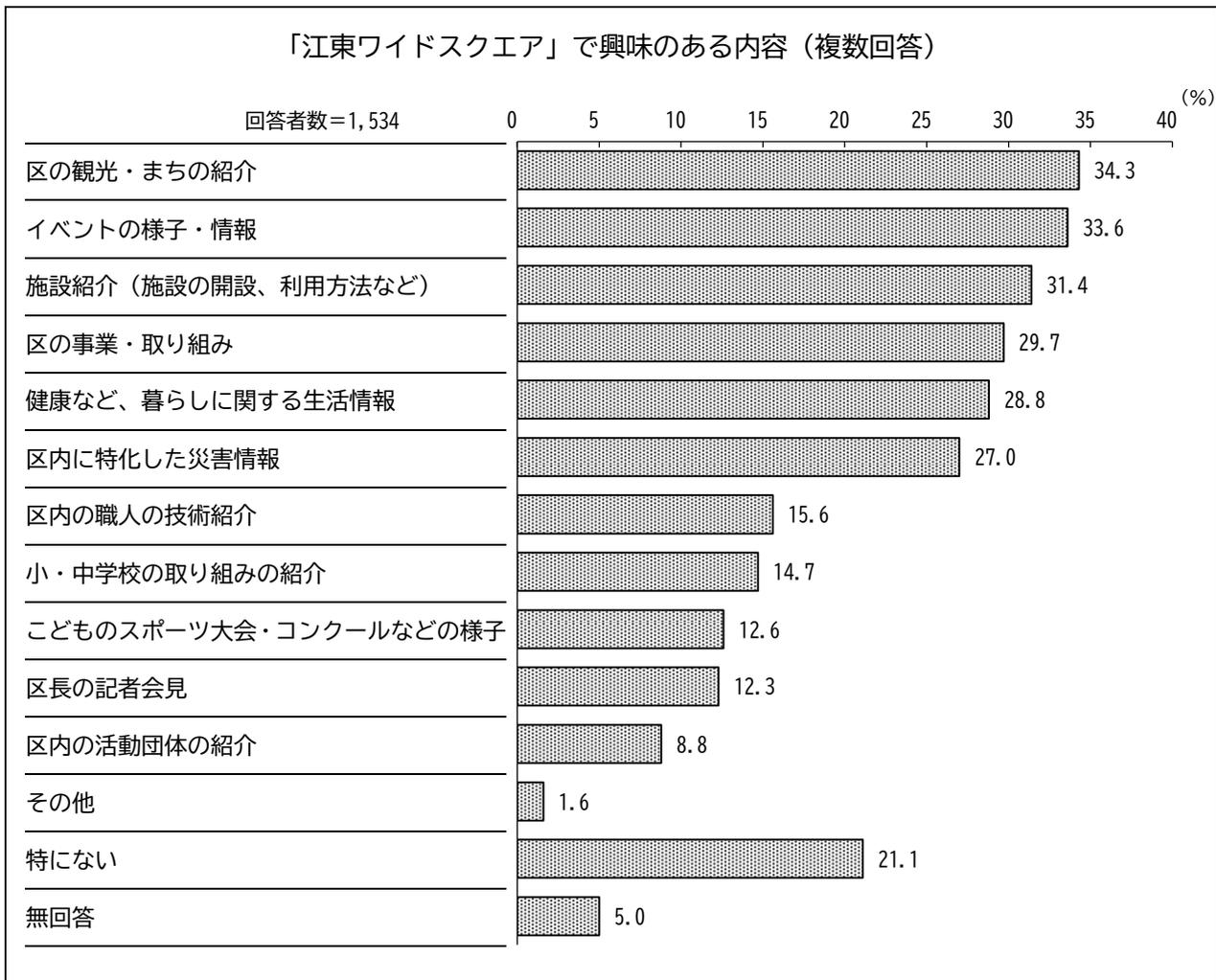


(8) 「江東ワイドスクエア」で興味のある内容

◇「区の観光・まちの紹介」が3割台半ば

問33	「江東ワイドスクエア」では、区政情報や、区内のイベント情報やその様子について、放映しています。どのような内容に興味がありますか。 次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,534)				
1	区長の記者会見	12.3%	8	区内の職人の技術紹介	15.6%
2	区の事業・取り組み	29.7%	9	こどものスポーツ大会・コンクールなどの様子	12.6%
3	施設紹介 (施設の開設、利用方法など)	31.4%	10	区内に特化した災害情報	27.0%
4	小・中学校の取り組みの紹介	14.7%	11	健康など、暮らしに関する生活情報	28.8%
5	イベントの様子・情報	33.6%	12	その他	1.6%
6	区の観光・まちの紹介	34.3%	13	特にない	21.1%
7	区内の活動団体の紹介	8.8%		無回答	5.0%

「江東ワイドスクエア」で、どのような内容に興味があるかを聞いたところ、「区の観光・まちの紹介」(34.3%)が3割台半ばで最も多く、次いで「イベントの様子・情報」(33.6%)、「施設紹介(施設の開設、利用方法など)」(31.4%)と続いている。



「江東ワイドスクエア」で興味のある内容－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、男性は「区の事業・取り組み」が3割台半ばで第1位、女性は「イベントの様子・情報」が3割台半ばで第1位となっている。

性別×年齢で見ると、「区の観光・まちの紹介」は女性60～69歳で5割近く、男女とも50～59歳で4割近くとなっている。「区の事業・取り組み」は男性60～69歳で4割台半ば、男性50～59歳でほぼ4割となっている。「イベントの様子・情報」は女性の30～59歳で4割台、「健康など、暮らしに関する生活情報」は女性の50歳以上で4割台となっている。

「江東ワイドスクエア」で興味のある内容－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体	1,534	区の観光・まちの紹介 34.3	イベントの様子・情報 33.6	施設紹介 31.4	区の事業・取り組み 29.7	暮らしに関する生活情報 28.8
性別	男性	区の事業・取り組み 34.3	区の観光・まちの紹介 33.0	イベントの様子・情報 31.5	施設紹介 29.6	区内に特化した災害情報 24.7
	女性	イベントの様子・情報 35.9	区の観光・まちの紹介 35.8	暮らしに関する生活情報 33.3	施設紹介 33.0	区内に特化した災害情報 28.9
	その他	区の事業・取り組み／施設紹介／イベントの様子・情報／区の観光・まちの紹介／区内の職人の技術紹介／区内に特化した災害情報				
年齢	18～29歳	区の事業・取り組み 32.9	区の観光・まちの紹介 30.1	イベントの様子・情報 29.5	施設紹介 24.7	区内に特化した災害情報 22.6
	30～39歳	イベントの様子・情報 39.7	施設紹介／区の観光・まちの紹介 32.9		区の事業・取り組み 29.4	小・中学校の取り組みの紹介 27.0
	40～49歳	イベントの様子・情報 40.3	施設紹介 35.6	区の観光・まちの紹介 35.0	小・中学校の取り組みの紹介 29.4	区の事業・取り組み 28.1
	50～59歳	イベントの様子・情報 37.9	区の観光・まちの紹介 37.2	暮らしに関する生活情報 33.6	区の事業・取り組み／施設紹介 32.9	
	60～69歳	暮らしに関する生活情報 43.4	施設紹介／区の観光・まちの紹介 38.5		イベントの様子・情報 37.9	区の事業・取り組み／区内に特化した災害情報 36.3
	70歳以上	暮らしに関する生活情報 38.3	区の観光・まちの紹介 32.3	施設紹介 24.6	区の事業・取り組み 24.3	区内に特化した災害情報 22.8
男性×年齢	18～29歳	区の事業・取り組み 31.8	イベントの様子・情報／区の観光・まちの紹介 27.3		施設紹介／区内に特化した災害情報 19.7	
	30～39歳	イベントの様子・情報 33.3	区の観光・まちの紹介 32.5	施設紹介 31.6	区の事業・取り組み 28.2	小・中学校の取り組みの紹介／区内に特化した災害情報 19.7
	40～49歳	区の事業・取り組み／イベントの様子・情報 36.0		施設紹介／区の観光・まちの紹介 34.4		小・中学校の取り組みの紹介／区内に特化した災害情報 26.4
	50～59歳	区の事業・取り組み 39.3	区の観光・まちの紹介 37.0	イベントの様子・情報 35.6	施設紹介 30.4	区内に特化した災害情報 25.2
	60～69歳	区の事業・取り組み 45.1	イベントの様子・情報 45.1	暮らしに関する生活情報 38.5		施設紹介 37.4
	70歳以上	暮らしに関する生活情報 34.8	区の観光・まちの紹介 34.0	区の事業・取り組み 27.7	施設紹介／区内に特化した災害情報 22.7	
女性×年齢	18～29歳	区の事業・取り組み 33.3	区の観光・まちの紹介 32.1	イベントの様子・情報 30.8	施設紹介 28.2	区内に特化した災害情報 24.4
	30～39歳	イベントの様子・情報 45.5	施設紹介 34.3	小・中学校の取り組みの紹介／区の観光・まちの紹介 33.6		区の事業・取り組み 30.6
	40～49歳	イベントの様子・情報 43.5	施設紹介 36.7	区の観光・まちの紹介 35.6	小・中学校の取り組みの紹介 31.6	区内に特化した災害情報 26.6
	50～59歳	暮らしに関する生活情報 42.7	イベントの様子・情報 40.2	区の観光・まちの紹介 37.8	区内に特化した災害情報 36.6	施設紹介 34.8
	60～69歳	区の観光・まちの紹介／暮らしに関する生活情報 48.4		施設紹介 39.6	イベントの様子・情報／区内に特化した災害情報 37.4	
	70歳以上	暮らしに関する生活情報 41.1	区の観光・まちの紹介 31.3	施設紹介 26.0	区内に特化した災害情報 22.9	区の事業・取り組み 21.9

13 DX・ICT

-
- (1) インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況
 - (2) 情報通信機器で利用している機能やサービス
 - (3) 利用しているキャッシュレス決済
 - (4) 情報通信機器を利用していない理由
 - (5) デジタル化を進めてほしい施策
-

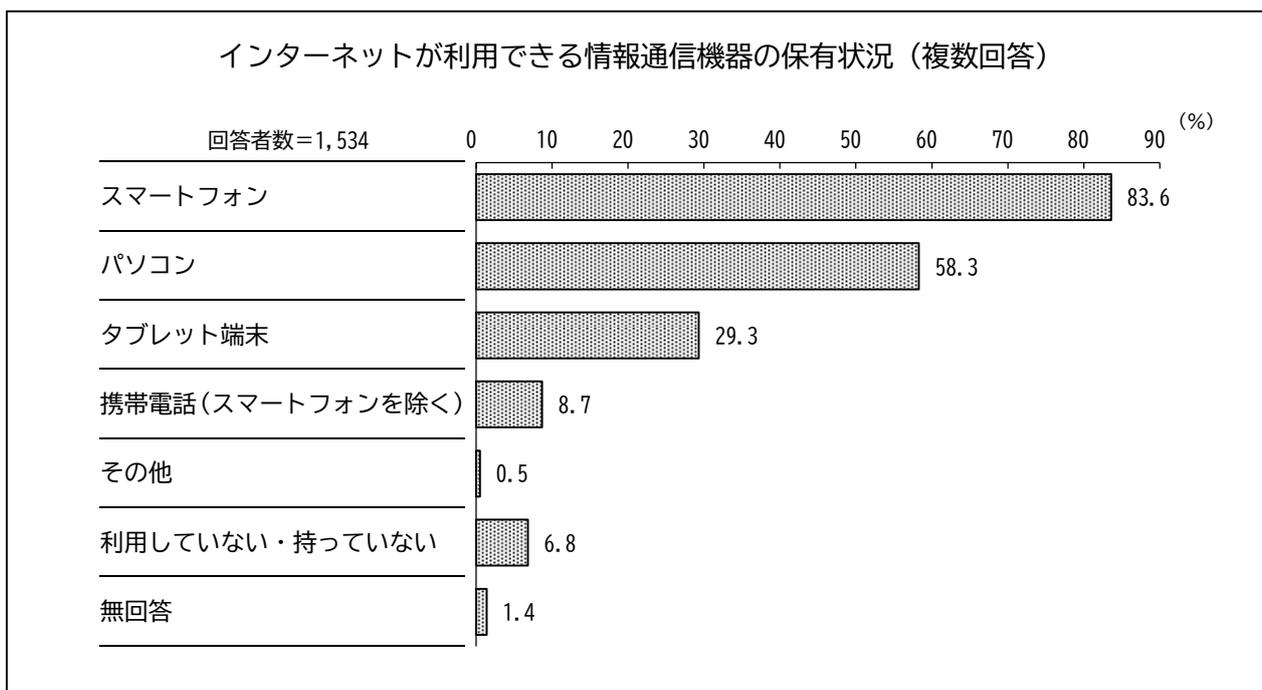
13 DX・ICT

(1) インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況

◇「スマートフォン」が8割を超える

問34	あなたが普段利用しているインターネットが利用できる情報通信機器は何ですか。 次の中からすべて選んでください。(回答者数=1,534)				
1	パソコン	58.3%	4	携帯電話(スマートフォンを除く)	8.7%
2	スマートフォン	83.6%	5	その他	0.5%
3	タブレット端末	29.3%	6	利用していない・持っていない	6.8%
				無回答	1.4%

インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況を聞いたところ、「スマートフォン」(83.6%)が8割を超えて最も多く、次いで「パソコン」(58.3%)、「タブレット端末」(29.3%)と続いている。一方、「利用していない・持っていない」(6.8%)は1割未満となっている。



第4章 調査結果の分析 <13 DX・ICT>

インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「パソコン」は男性の方が女性より18ポイント高く、「タブレット端末」も男性の方が7ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「スマートフォン」はすべての性別×年齢で第1位となっているが、69歳以下は男女とも8割以上であるのに対し、70歳以上は男性が5割、女性が4割を超えるにとどまっている。「パソコン」は男性の69歳以下、女性の59歳以下で6割以上となっている。「利用していない・持っていない」は女性70歳以上で3割を超え、男性70歳以上で2割を超えている。

インターネットが利用できる情報通信機器の保有状況－性別／年齢／性別×年齢（上位4項目と非保有率）
(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	利用していない・持っていない
全体	1,534	スマートフォン 83.6	パソコン 58.3	タブレット端末 29.3	携帯電話（スマートフォンを除く） 8.7	6.8
性別	男性	スマートフォン 85.4	パソコン 68.3	タブレット端末 33.3	携帯電話（スマートフォンを除く） 7.8	4.9
	女性	スマートフォン 83.1	パソコン 50.6	タブレット端末 26.4	携帯電話（スマートフォンを除く） 8.9	8.0
	その他	スマートフォン 100.0	パソコン 80.0	タブレット端末 20.0		0.0
年齢	18～29歳	スマートフォン 97.3	パソコン 72.6	タブレット端末 32.2	携帯電話（スマートフォンを除く） 4.8	0.0
	30～39歳	スマートフォン 97.6	パソコン 71.8	タブレット端末 45.6	携帯電話（スマートフォンを除く） 4.4	0.4
	40～49歳	スマートフォン 99.0	パソコン 72.6	タブレット端末 41.6	携帯電話（スマートフォンを除く） 5.3	0.0
	50～59歳	スマートフォン 93.7	パソコン 66.8	タブレット端末 29.9	携帯電話（スマートフォンを除く） 7.6	0.3
	60～69歳	スマートフォン 84.6	パソコン 53.8	タブレット端末 20.9	携帯電話（スマートフォンを除く） 9.9	2.7
	70歳以上	スマートフォン 45.8	パソコン 24.6	携帯電話（スマートフォンを除く） 15.6	タブレット端末 9.3	28.1
男性×年齢	18～29歳	スマートフォン 95.5	パソコン 77.3	タブレット端末 36.4	携帯電話（スマートフォンを除く） 7.6	0.0
	30～39歳	スマートフォン 98.3	パソコン 81.2	タブレット端末 49.6	携帯電話（スマートフォンを除く） 6.8	0.0
	40～49歳	スマートフォン 99.2	パソコン 80.0	タブレット端末 44.0	携帯電話（スマートフォンを除く） 4.8	0.0
	50～59歳	スマートフォン 93.3	パソコン 74.1	タブレット端末 33.3	携帯電話（スマートフォンを除く） 6.7	0.0
	60～69歳	スマートフォン 84.6	パソコン 65.9	タブレット端末 28.6	携帯電話（スマートフォンを除く） 8.8	2.2
	70歳以上	スマートフォン 50.4	パソコン 39.0	タブレット端末／携帯電話（スマートフォンを除く） 12.1		22.0
女性×年齢	18～29歳	スマートフォン 98.7	パソコン 67.9	タブレット端末 28.2	携帯電話（スマートフォンを除く） 2.6	0.0
	30～39歳	スマートフォン 97.0	パソコン 63.4	タブレット端末 42.5	携帯電話（スマートフォンを除く） 2.2	0.7
	40～49歳	スマートフォン 98.9	パソコン 67.8	タブレット端末 40.1	携帯電話（スマートフォンを除く） 5.6	0.0
	50～59歳	スマートフォン 93.9	パソコン 61.0	タブレット端末 27.4	携帯電話（スマートフォンを除く） 8.5	0.6
	60～69歳	スマートフォン 84.6	パソコン 41.8	タブレット端末 13.2	携帯電話（スマートフォンを除く） 11.0	3.3
	70歳以上	スマートフォン 42.7	携帯電話（スマートフォンを除く） 18.2	パソコン 14.1	タブレット端末 7.3	32.3

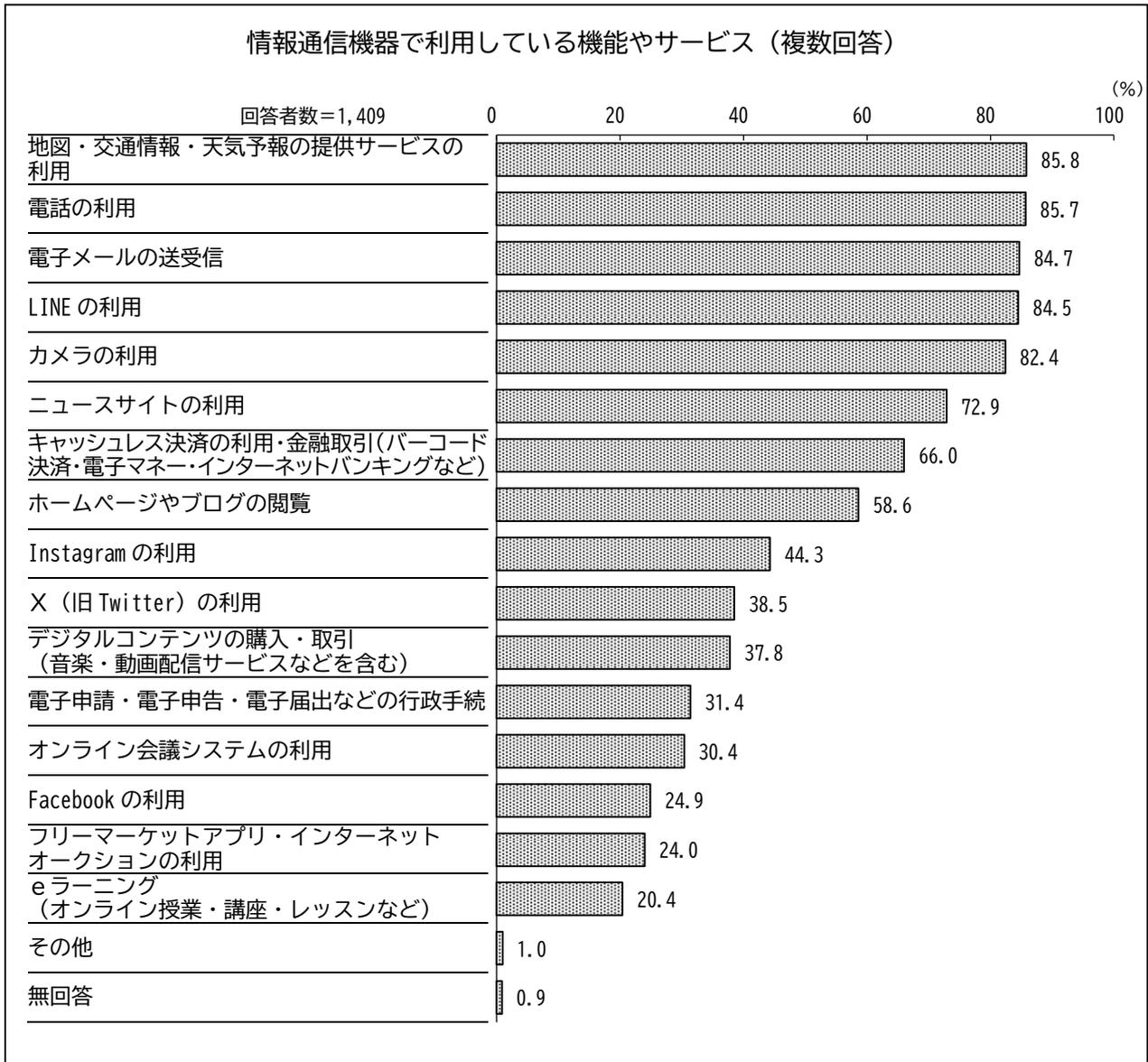
(2) 情報通信機器で利用している機能やサービス

新規

◇「地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用」、「電話の利用」、「電子メールの送受信」、「LINE の利用」が8割台半ば

問34-1		(問34で、「1」～「5」のいずれかをお答えの方に) あなたは、普段利用している情報通信機器でどのような機能やサービスを利用していますか。 次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,409)
1	電話の利用	85.7%
2	カメラの利用	82.4%
3	電子メールの送受信	84.7%
4	地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用	85.8%
5	ニュースサイトの利用	72.9%
6	キャッシュレス決済の利用・金融取引 (バーコード決済・電子マネー・インターネットバンキングなど)	66.0%
7	LINE の利用	84.5%
8	Instagram の利用	44.3%
9	X(旧 Twitter)の利用	38.5%
10	Facebook の利用	24.9%
11	ホームページやブログの閲覧	58.6%
12	フリーマーケットアプリ・インターネットオークションの利用	24.0%
13	デジタルコンテンツの購入・取引(音楽・動画配信サービスなどを含む)	37.8%
14	オンライン会議システムの利用	30.4%
15	電子申請・電子申告・電子届出などの行政手続	31.4%
16	eラーニング(オンライン授業・講座・レッスンなど)	20.4%
17	その他	1.0%
	無回答	0.9%

インターネットが利用できる情報通信機器を利用していると答えた方(1,409人)に、どのような機能やサービスを利用しているか聞いたところ、「地図・交通情報・天気予報の提供サービスの利用」(85.8%)、「電話の利用」(85.7%)、「電子メールの送受信」(84.7%)、「LINE の利用」(84.5%)が8割台半ばとなっている。



情報通信機器で利用している機能やサービス－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、上位5項目はいずれも女性の方が男性より高く、特に「カメラの利用」は女性の方が12ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「LINEの利用」は男性の49歳以下、女性の59歳以下で上位2位以内、「電話の利用」は男性70歳以上、女性の60歳以上で第1位となっている。「キャッシュレス決済の利用・金融取引」は女性30～39歳で8割台半ばとなっている。

情報通信機器で利用している機能やサービス－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体	1,409	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 85.8	電話の利用 85.7	電子メールの送受信 84.7	LINEの利用 84.5	カメラの利用 82.4
性別	男性	634 地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 84.9	電子メールの送受信 84.5	電話の利用 82.3	LINEの利用 80.8	カメラの利用 76.0
	女性	758 電話の利用 88.5	カメラの利用 88.1	LINEの利用 88.0	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 86.8	電子メールの送受信 85.4
	その他	5 電話の利用／電子メールの送受信／地図・交通情報・天気予報のサービスの利用／オンライン会議システムの利用				カメラの利用／LINEの利用／ホームページやブログの閲覧／電子申請などの行政手続 100.0 80.0
年齢	18～29歳	146 LINEの利用 93.2	カメラの利用 84.9	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 82.9	電話の利用 80.1	キャッシュレス決済の利用・金融取引 76.0
	30～39歳	251 LINEの利用 95.6	カメラの利用 91.2	電話の利用／地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 89.6		電子メールの送受信 86.1
	40～49歳	303 電子メールの送受信 92.1	LINEの利用 91.7	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 90.8	カメラの利用 89.4	電話の利用 84.8
	50～59歳	300 電子メールの送受信／地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 91.7		電話の利用／LINEの利用 87.3		カメラの利用 85.0
	60～69歳	176 電子メールの送受信 88.6	電話の利用 85.8	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 84.7	LINEの利用 78.4	ニュースサイトの利用 76.1
	70歳以上	221 電話の利用 84.2	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 71.0	電子メールの送受信 68.8	カメラの利用 65.2	LINEの利用 58.8
男性×年齢	18～29歳	66 LINEの利用 87.9	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 80.3	電話の利用 74.2	カメラの利用／キャッシュレス決済の利用・金融取引	72.7
	30～39歳	117 LINEの利用 94.0	カメラの利用／地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 88.9		電話の利用／電子メールの送受信	88.0
	40～49歳	125 電子メールの送受信／LINEの利用 91.2	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 88.8	カメラの利用 88.0		ニュースサイトの利用 84.0
	50～59歳	135 電子メールの送受信 93.3	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 90.4	電話の利用 84.4	LINEの利用 83.0	ニュースサイトの利用 81.5
	60～69歳	89 電子メールの送受信 89.9	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 84.3	電話の利用 83.1	ニュースサイトの利用 79.8	LINEの利用 73.0
	70歳以上	101 電話の利用 78.2	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 72.3	電子メールの送受信 68.3	LINEの利用 52.5	カメラの利用／ニュースサイトの利用 51.5
女性×年齢	18～29歳	78 LINEの利用 97.4	カメラの利用 94.9	電話の利用／地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 84.6		電子メールの送受信 83.3
	30～39歳	133 LINEの利用 97.0	カメラの利用 93.2	電話の利用 91.0	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 90.2	キャッシュレス決済の利用・金融取引 85.0
	40～49歳	177 電子メールの送受信 92.7	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用／LINEの利用 92.1		カメラの利用 90.4	電話の利用 87.0
	50～59歳	163 地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 92.6	LINEの利用 91.4	電子メールの送受信 90.2	電話の利用 89.6	カメラの利用 89.0
	60～69歳	87 電話の利用 88.5	電子メールの送受信 87.4	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 85.1	カメラの利用／LINEの利用	83.9
	70歳以上	120 電話の利用 89.2	カメラの利用 76.7	地図・交通情報・天気予報のサービスの利用 70.0	電子メールの送受信 69.2	LINEの利用 64.2

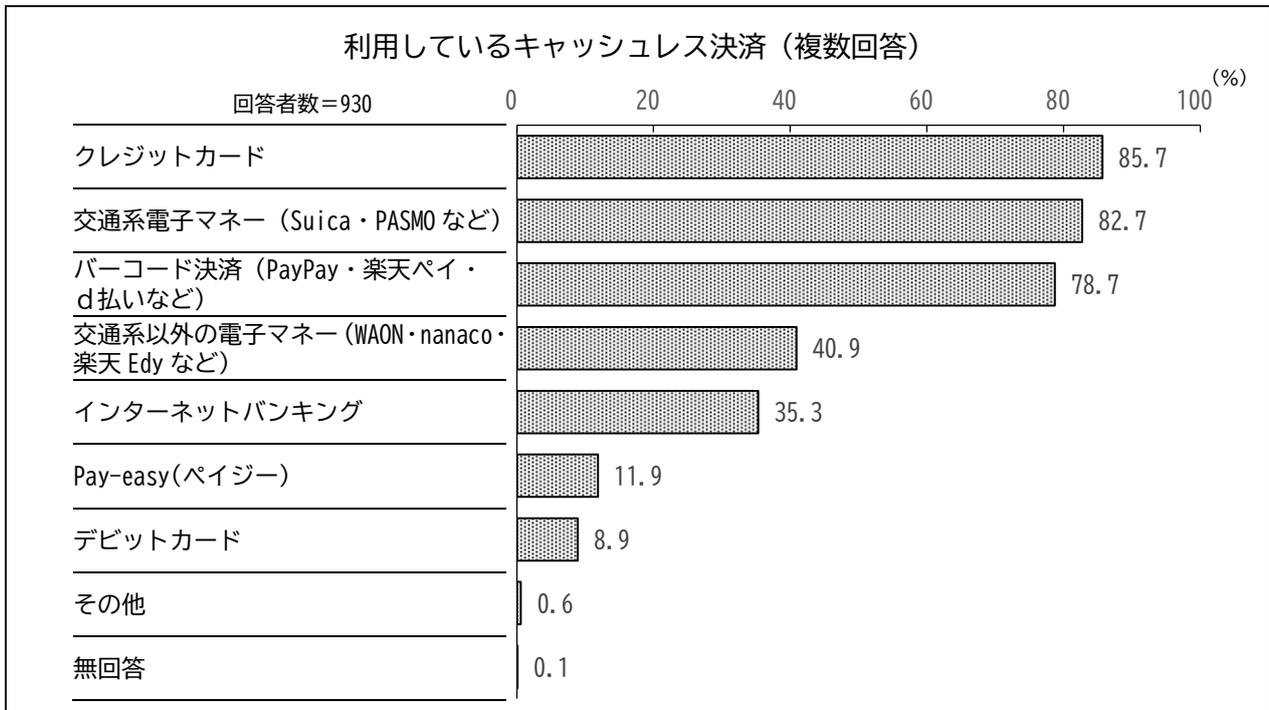
(3) 利用しているキャッシュレス決済

新規

◇「クレジットカード」が8割台半ば

問34-2	(問34-1で、「6 キャッシュレス決済の利用・金融取引(バーコード決済・電子マネー・インターネットバンキングなど)」とお答えの方に) あなたは、普段どのキャッシュレス決済を利用していますか。 次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=930)	
1	クレジットカード	85.7%
2	交通系電子マネー(Suica・PASMO など)	82.7%
3	交通系以外の電子マネー(WAON・nanaco・楽天 Edy など)	40.9%
4	バーコード決済(PayPay・楽天ペイ・d払いなど)	78.7%
5	デビットカード	8.9%
6	インターネットバンキング	35.3%
7	Pay-easy(ペイジー)	11.9%
8	その他	0.6%
	無回答	0.1%

キャッシュレス決済の利用・金融取引を利用していると答えた方(930人)に、普段どのキャッシュレス決済を利用しているか聞いたところ、「クレジットカード」(85.7%)が8割台半ばで最も多く、次いで「交通系電子マネー」(82.7%)、「バーコード決済」(78.7%)と続いている。



※「Suica」は、東日本旅客鉄道株式会社の登録商標です。
 ※「PASMO」は、株式会社パスモの登録商標です。
 ※「WAON」は、イオン株式会社の登録商標です。
 ※「nanaco」は、株式会社セブン・カードサービスの登録商標です。
 ※「楽天 Edy」は、楽天 Edy 株式会社の登録商標です。
 ※「PayPay」は、Zホールディングス株式会社の登録商標です。
 ※「楽天ペイ」は、楽天グループ株式会社の登録商標です。
 ※「d払い」は、株式会社 NTT ドコモの登録商標です。
 ※「Pay-easy(ペイジー)」は、日本マルチペイメントネットワーク運営機構が使用許諾権を保有する登録商標です。

利用しているキャッシュレス決済－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「バーコード決済」は女性の方が男性より10ポイント高く、「インターネットバンキング」は男性の方が女性より7ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、男性はすべての年齢で「クレジットカード」と「交通系電子マネー」が上位2位を占めている。女性は69歳以下で「バーコード決済」が上位2位以内に入っている。男性60～69歳は「インターネットバンキング」が6割台半ばで第3位となっている。

利用しているキャッシュレス決済－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体	930	クレジットカード 85.7	交通系電子マネー 82.7	バーコード決済 78.7	交通系以外の電子マネー 40.9	インターネットバンキング 35.3
性別	男性	クレジットカード 87.3	交通系電子マネー 85.9	バーコード決済 73.1	インターネットバンキング 39.3	交通系以外の電子マネー 38.8
	女性	クレジットカード 84.3	バーコード決済 83.5	交通系電子マネー 80.1	交通系以外の電子マネー 42.7	インターネットバンキング 32.1
	その他	クレジットカード／交通系電子マネー 100.0		バーコード決済 66.7		
年齢	18～29歳	交通系電子マネー／バーコード決済 85.6		クレジットカード 84.7	交通系以外の電子マネー 18.0	デビットカード 16.2
	30～39歳	クレジットカード 96.1	交通系電子マネー 87.4	バーコード決済 82.5	交通系以外の電子マネー 38.3	インターネットバンキング 34.5
	40～49歳	クレジットカード 88.0	交通系電子マネー／バーコード決済 83.8		交通系以外の電子マネー 43.2	インターネットバンキング 38.9
	50～59歳	クレジットカード 81.9	交通系電子マネー 81.4	バーコード決済 78.6	交通系以外の電子マネー 47.1	インターネットバンキング 44.3
	60～69歳	クレジットカード 76.4	交通系電子マネー 73.0	バーコード決済 70.8	インターネットバンキング 48.3	交通系以外の電子マネー 43.8
	70歳以上	交通系電子マネー 78.2	クレジットカード 73.1	バーコード決済 53.8	交通系以外の電子マネー 52.6	インターネットバンキング 19.2
男性×年齢	18～29歳	クレジットカード／交通系電子マネー 87.5		バーコード決済 83.3	デビットカード 14.6	交通系以外の電子マネー／インターネットバンキング 12.5
	30～39歳	クレジットカード 95.7	交通系電子マネー 92.4	バーコード決済 78.3	交通系以外の電子マネー 38.0	インターネットバンキング 32.6
	40～49歳	クレジットカード 89.3	交通系電子マネー 83.5	バーコード決済 78.6	インターネットバンキング 42.7	交通系以外の電子マネー 39.8
	50～59歳	交通系電子マネー 85.6	クレジットカード 82.2	バーコード決済 73.3	インターネットバンキング 50.0	交通系以外の電子マネー 44.4
	60～69歳	クレジットカード 84.4	交通系電子マネー 82.2	インターネットバンキング 64.4	バーコード決済 57.8	交通系以外の電子マネー 51.1
	70歳以上	交通系電子マネー 79.5	クレジットカード 76.9	バーコード決済 51.3	交通系以外の電子マネー 43.6	インターネットバンキング 25.6
女性×年齢	18～29歳	バーコード決済 88.7	交通系電子マネー 83.9	クレジットカード 82.3	交通系以外の電子マネー 22.6	デビットカード 17.7
	30～39歳	クレジットカード 96.5	バーコード決済 85.8	交通系電子マネー 83.2	交通系以外の電子マネー 38.9	インターネットバンキング 36.3
	40～49歳	バーコード決済 87.7	クレジットカード 86.9	交通系電子マネー 83.8	交通系以外の電子マネー 46.2	インターネットバンキング 36.2
	50～59歳	バーコード決済 82.5	クレジットカード 81.7	交通系電子マネー 78.3	交通系以外の電子マネー 49.2	インターネットバンキング 40.0
	60～69歳	バーコード決済 84.1	クレジットカード 68.2	交通系電子マネー 63.6	交通系以外の電子マネー 36.4	インターネットバンキング 31.8
	70歳以上	交通系電子マネー 76.9	クレジットカード 69.2	交通系以外の電子マネー 61.5	バーコード決済 56.4	インターネットバンキング 12.8

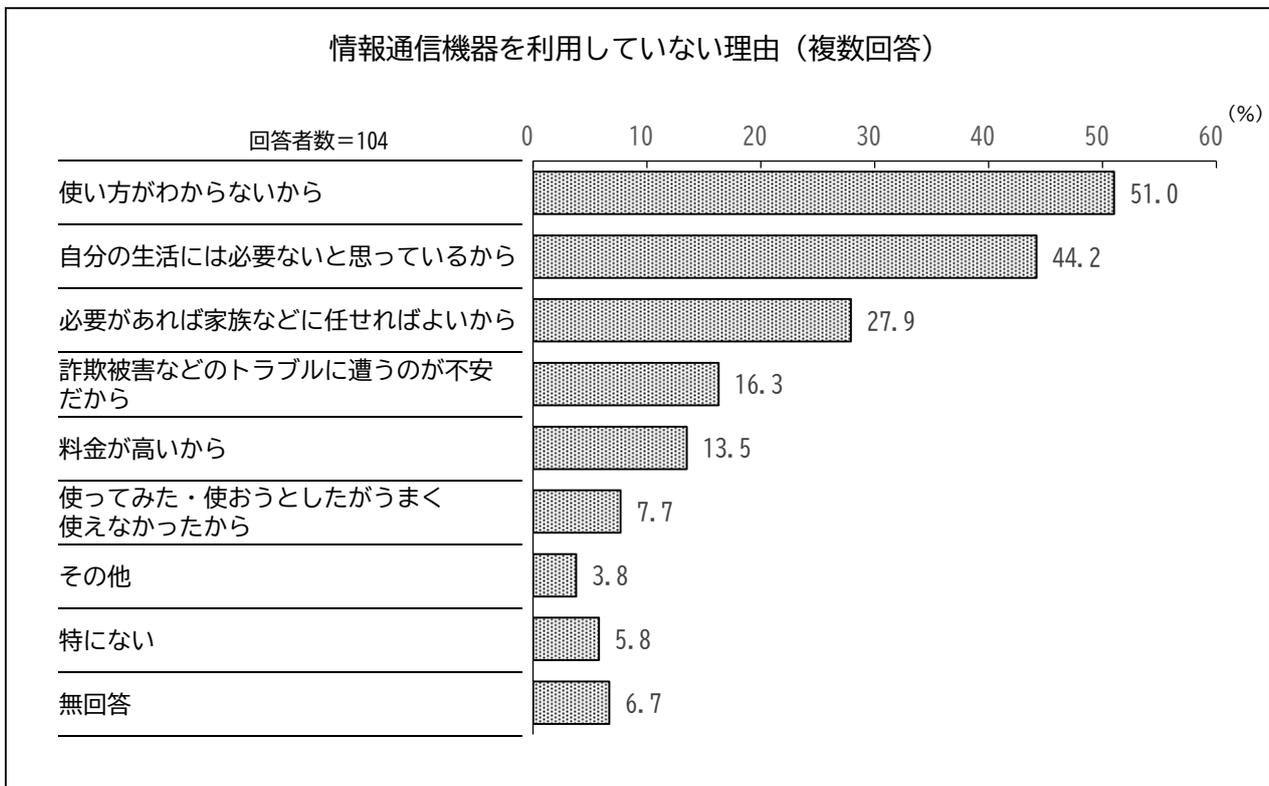
(4) 情報通信機器を利用していない理由

新規

◇「使い方がわからないから」が5割を超える

問34-3	(問34で、「6 利用していない・持っていない」とお答えの方に) あなたが、スマートフォンなどの情報通信機器を利用していない(持っていない)理由は何ですか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=104)
1	自分の生活には必要ないと思っているから 44.2%
2	使い方がわからないから 51.0%
3	必要があれば家族などに任せればよいから 27.9%
4	詐欺被害などのトラブルに遭うのが不安だから 16.3%
5	料金が安いから 13.5%
6	使ってみた・使おうとしたがうまく使えなかったから 7.7%
7	その他 3.8%
8	特になし 5.8%
	無回答 6.7%

インターネットが利用できる情報通信機器を利用していないまたは持っていないと答えた方(104人)に、利用していない(持っていない)理由を聞いたところ、「使い方がわからないから」(51.0%)が5割を超えて最も多く、次いで「自分の生活には必要ないと思っているから」(44.2%)、「必要があれば家族などに任せればよいから」(27.9%)と続いている。



情報通信機器を利用していない理由－性別

性別で見ると、「詐欺被害などのトラブルに遭うのが不安だから」は女性の方が男性より7ポイント高く、「使い方がわからないから」は男性の方が女性より5ポイント高くなっている。

情報通信機器を利用していない理由－性別（上位5項目）

（%）

		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体		104	使い方がわからないから 51.0	自分の生活には必要 ないと思っているから 44.2	必要があれば家族な どに任せればよいから 27.9	詐欺被害などのトラ ブルに遭うのが不安 だから 16.3	料金が高いから 13.5
性別	男性	33	使い方がわからない から 54.5	自分の生活には必要 ないと思っているから 42.4	必要があれば家族な どに任せればよいから 24.2	詐欺被害などのトラ ブルに遭うのが不安 だから／料金が高いから 12.1	
	女性	67	使い方がわからない から 49.3	自分の生活には必要 ないと思っているから 43.3	必要があれば家族な どに任せればよいから 28.4	詐欺被害などのトラ ブルに遭うのが不安 だから 19.4	料金が高いから 14.9
	その他	0					

(5) デジタル化を進めてほしい施策

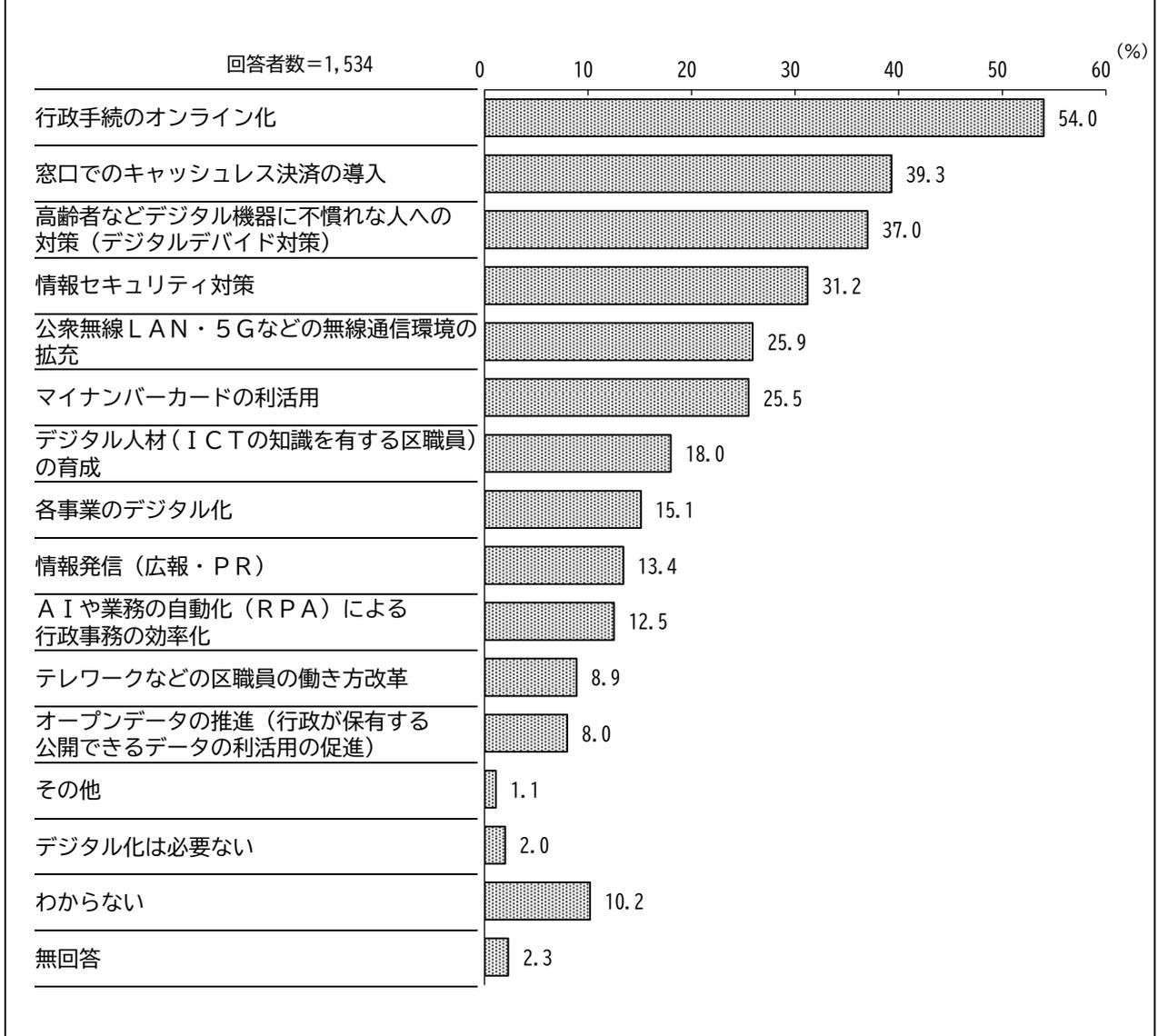
新規

◇「行政手続のオンライン化」が5割台半ば

問35	あなたが、区政のデジタル化に関して進めてほしい施策は何ですか。 次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,534)	
1	行政手続のオンライン化	54.0%
2	窓口でのキャッシュレス決済の導入	39.3%
3	デジタル人材(ICTの知識を有する区職員)の育成	18.0%
4	高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策(デジタルデバイド対策)	37.0%
5	マイナンバーカードの利活用	25.5%
6	オープンデータの推進(行政が保有する公開できるデータの利活用の促進)	8.0%
7	情報発信(広報・PR)	13.4%
8	公衆無線LAN・5Gなどの無線通信環境の拡充	25.9%
9	AIや業務の自動化(RPA)による行政事務の効率化	12.5%
10	テレワークなどの区職員の働き方改革	8.9%
11	情報セキュリティ対策	31.2%
12	各事業のデジタル化	15.1%
13	その他	1.1%
14	デジタル化は必要ない	2.0%
15	わからない	10.2%
	無回答	2.3%

区政のデジタル化に関して進めてほしい施策を聞いたところ、「行政手続のオンライン化」(54.0%)が5割台半ばで最も多く、次いで「窓口でのキャッシュレス決済の導入」(39.3%)、「高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策(デジタルデバイド対策)」(37.0%)と続いている。

デジタル化を進めてほしい施策（複数回答）



第4章 調査結果の分析 <13 DX・ICT>

デジタル化を進めてほしい施策－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、「行政手続のオンライン化」は男性の方が女性より12ポイント高く、「高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策（デジタルデバイド対策）」は女性の方が男性より9ポイント高くなっている。

性別×年齢で見ると、「行政手続のオンライン化」は男性の69歳以下、女性の59歳以下で第1位、「高齢者などデジタル機器に不慣れな人への対策（デジタルデバイド対策）」は男性70歳以上、女性の60歳以上で第1位となっている。「窓口でのキャッシュレス決済の導入」は男性の59歳以下、女性の49歳以下で第2位となっている。

デジタル化を進めてほしい施策－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）

		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位	(%)
全体		1,534	行政手続のオンライン化 54.0	窓口のキャッシュレス決済の導入 39.3	デジタルデバイド対策 37.0	情報セキュリティ対策 31.2	無線通信環境の拡充 25.9	
性別	男性	676	行政手続のオンライン化 61.1	窓口のキャッシュレス決済の導入 40.7	マイナンバーカードの活用 32.2	デジタルデバイド対策 32.0	情報セキュリティ対策 29.1	
	女性	836	行政手続のオンライン化 49.0	デジタルデバイド対策 41.1	窓口のキャッシュレス決済の導入 38.5	情報セキュリティ対策 33.0	無線通信環境の拡充 25.2	
	その他	5	行政手続のオンライン化 100.0	情報セキュリティ対策 80.0	窓口のキャッシュレス決済の導入 60.0	デジタル人材の育成／マイナンバーカードの活用／自動化による行政事務の効率化／区職員の働き方改革		40.0
年齢	18～29歳	146	行政手続のオンライン化 63.7	窓口のキャッシュレス決済の導入 50.7	マイナンバーカードの活用 32.9	無線通信環境の拡充 30.8	情報セキュリティ対策 27.4	
	30～39歳	252	行政手続のオンライン化 79.0	窓口のキャッシュレス決済の導入 59.9	情報セキュリティ対策 34.5	無線通信環境の拡充 32.1	マイナンバーカードの活用 31.3	
	40～49歳	303	行政手続のオンライン化 71.0	窓口のキャッシュレス決済の導入 50.2	情報セキュリティ対策 36.3	無線通信環境の拡充 31.7	デジタルデバイド対策 29.7	
	50～59歳	301	行政手続のオンライン化 57.8	窓口のキャッシュレス決済の導入 41.9	デジタルデバイド対策／情報セキュリティ対策 40.2	無線通信環境の拡充 35.2		
	60～69歳	182	行政手続のオンライン化 48.9	デジタルデバイド対策 47.3	情報セキュリティ対策 32.4	窓口のキャッシュレス決済の導入 29.1	無線通信環境の拡充 25.8	
	70歳以上	334	デジタルデバイド対策 58.4	情報セキュリティ対策 18.3	行政手続のオンライン化 17.4	マイナンバーカードの活用 16.5	窓口のキャッシュレス決済の導入 13.5	
男性×年齢	18～29歳	66	行政手続のオンライン化 66.7	窓口のキャッシュレス決済の導入 43.9	マイナンバーカードの活用 34.8	デジタル人材の育成 27.3	無線通信環境の拡充 24.2	
	30～39歳	117	行政手続のオンライン化 81.2	窓口のキャッシュレス決済の導入 58.1	マイナンバーカードの活用 43.6	無線通信環境の拡充 37.6	情報セキュリティ対策 29.9	
	40～49歳	125	行政手続のオンライン化 75.2	窓口のキャッシュレス決済の導入 52.8	情報セキュリティ対策 36.0	マイナンバーカードの活用 34.4	各事業のデジタル化 32.0	
	50～59歳	135	行政手続のオンライン化 64.4	窓口のキャッシュレス決済の導入 40.0	デジタルデバイド対策 37.8	無線通信環境の拡充 37.0	情報セキュリティ対策 33.3	
	60～69歳	91	行政手続のオンライン化 62.6	デジタルデバイド対策 39.6	情報セキュリティ対策 37.4	窓口のキャッシュレス決済の導入 35.2	マイナンバーカードの活用 33.0	
	70歳以上	141	デジタルデバイド対策 55.3	行政手続のオンライン化 25.5	窓口のキャッシュレス決済の導入／マイナンバーカードの活用 18.4	情報セキュリティ対策 17.0		
女性×年齢	18～29歳	78	行政手続のオンライン化 60.3	窓口のキャッシュレス決済の導入 56.4	無線通信環境の拡充 37.2	情報セキュリティ対策 32.1	デジタルデバイド対策／マイナンバーカードの活用 29.5	
	30～39歳	134	行政手続のオンライン化 76.9	窓口のキャッシュレス決済の導入 61.2	情報セキュリティ対策 38.1	無線通信環境の拡充 27.6	各事業のデジタル化 26.1	
	40～49歳	177	行政手続のオンライン化 67.8	窓口のキャッシュレス決済の導入 48.0	情報セキュリティ対策 36.2	デジタルデバイド対策 33.9	無線通信環境の拡充 32.8	
	50～59歳	164	行政手続のオンライン化 52.4	情報セキュリティ対策 45.1	窓口のキャッシュレス決済の導入 43.3	デジタルデバイド対策 42.1	無線通信環境の拡充 34.1	
	60～69歳	91	デジタルデバイド対策 54.9	行政手続のオンライン化 35.2	情報セキュリティ対策 27.5	窓口のキャッシュレス決済の導入 23.1	無線通信環境の拡充 20.9	
	70歳以上	192	デジタルデバイド対策 60.9	情報セキュリティ対策 19.3	マイナンバーカードの活用 15.1	行政手続のオンライン化 11.5	窓口のキャッシュレス決済の導入 9.9	

14 男女共同参画

(1) 配偶者との家事の役割分担

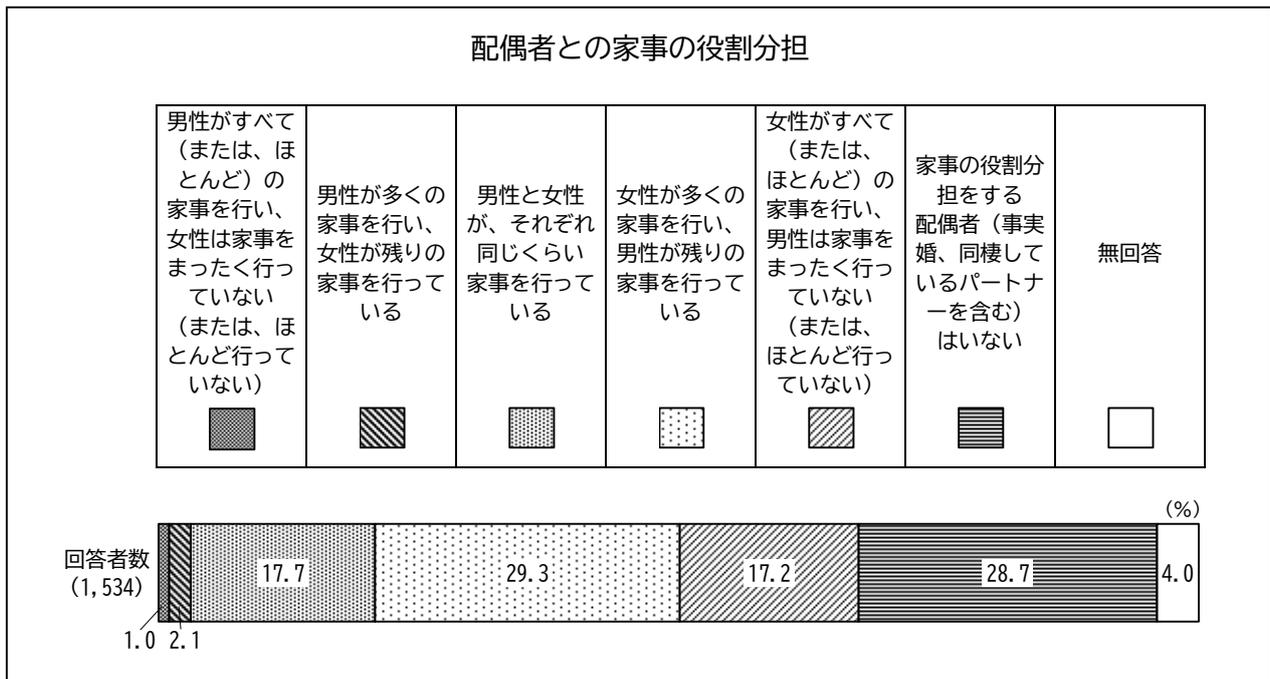
14 男女共同参画

(1) 配偶者との家事の役割分担

◇「女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている」がほぼ3割

問36	あなたは、配偶者（事実婚、同棲しているパートナーを含む）との家事の役割分担をどのようにしていますか。もっとも近いものを次の中から1つだけ選んでください。（回答者数=1,534）	
1	男性がすべて（または、ほとんど）の家事を行い、女性は家事をまったく行っていない（または、ほとんど行っていない）	1.0%
2	男性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている	2.1%
3	男性と女性が、それぞれ同じくらい家事を行っている	17.7%
4	女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている	29.3%
5	女性がすべて（または、ほとんど）の家事を行い、男性は家事をまったく行っていない（または、ほとんど行っていない）	17.2%
6	家事の役割分担をする配偶者（事実婚、同棲しているパートナーを含む）はいない	28.7%
	無回答	4.0%

配偶者との家事の役割分担について聞いたところ、「女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている」（29.3%）がほぼ3割で最も多く、次いで「男性と女性が、それぞれ同じくらい家事を行っている」（17.7%）、「女性がすべて（または、ほとんど）の家事を行い、男性は家事をまったく行っていない（または、ほとんど行っていない）」（17.2%）と続いている。一方、「家事の役割分担をする配偶者（事実婚、同棲しているパートナーを含む）はいない」（28.7%）は3割近くとなっている。

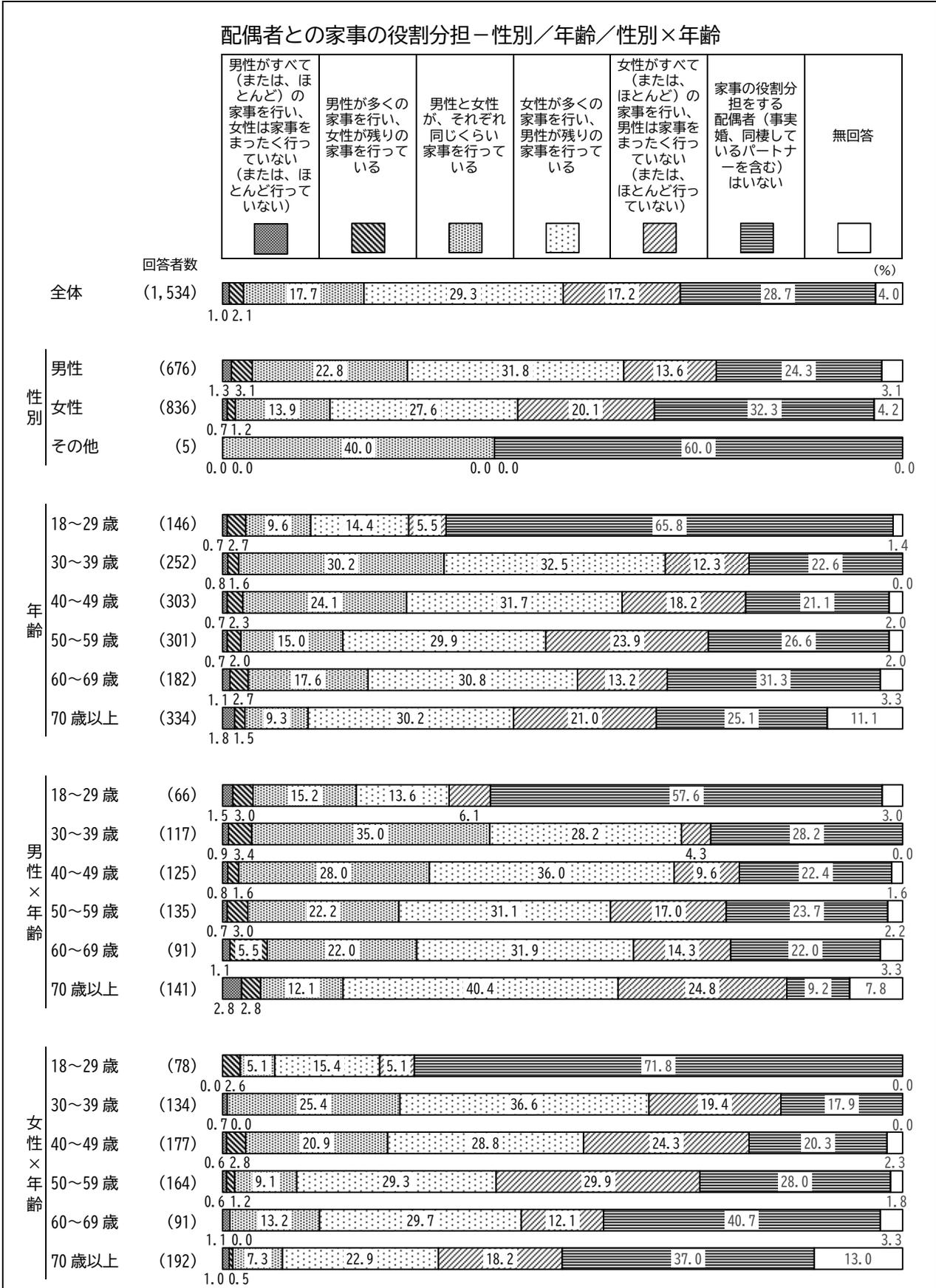


第4章 調査結果の分析 <14 男女共同参画>

配偶者との家事の役割分担－性別／年齢／性別×年齢

性別でみると、「男性と女性が、それぞれ同じくらい家事を行っている」は男性の方が女性より9ポイント高くなっている。

性別×年齢でみると、「女性が多くの家事を行い、男性が残りの家事を行っている」は男性70歳以上で4割、女性30～39歳で4割近く、男性40～49歳で3割台半ばとなっている。「男性と女性が、それぞれ同じくらい家事を行っている」は男性30～39歳で3割台半ばとなっている。



第4章 調査結果の分析 14 男女共同参画

15 コロナ禍による生活の変化

(1) 新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化

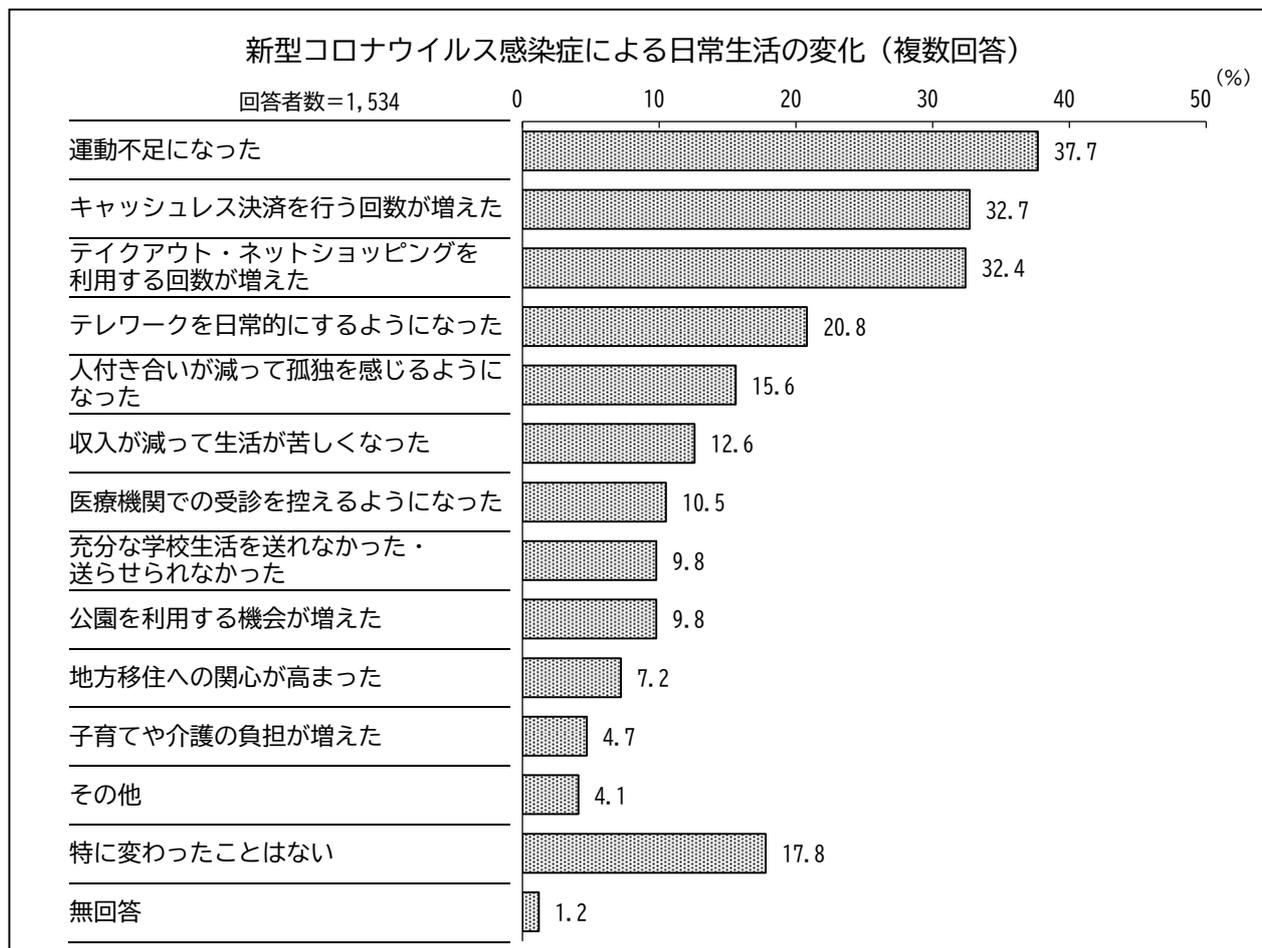
15 コロナ禍による生活の変化

(1) 新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化

◇「運動不足になった」が4割近く

問37	あなたは、新型コロナウイルス感染症による影響が及ぶ前と比べて、日常生活にどのような変化がありましたか。次の中から当てはまるものをすべて選んでください。(回答者数=1,534)				
1	テイクアウト・ネットショッピングを利用する回数が増えた	32.4%	7	医療機関での受診を控えるようになった	10.5%
2	キャッシュレス決済を行う回数が増えた	32.7%	8	子育てや介護の負担が増えた	4.7%
3	テレワークを日常的にするようになった	20.8%	9	十分な学校生活を送れなかった・送らせられなかった	9.8%
4	運動不足になった	37.7%	10	公園を利用する機会が増えた	9.8%
5	人付き合いが減って孤独を感じるようになった	15.6%	11	地方移住への関心が高まった	7.2%
6	収入が減って生活が苦しくなった	12.6%	12	その他	4.1%
			13	特に変わったことはない	17.8%
				無回答	1.2%

新型コロナウイルス感染症による影響で日常生活にどのような変化があったかを聞いたところ、「運動不足になった」(37.7%)が4割近くで最も多く、次いで「キャッシュレス決済を行う回数が増えた」(32.7%)、「テイクアウト・ネットショッピングを利用する回数が増えた」(32.4%)と続いている。



第4章 調査結果の分析〈15 コロナ禍による生活の変化〉

新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化－地区

地区で見ると、「運動不足になった」は富岡・東陽地区、南砂地区で4割前後となっている。「キャッシュレス決済を行う回数が増えた」は亀戸地区でほぼ4割、南砂地区で4割近く、「テイクアウト・ネットショッピングを利用する回数が増えた」は富岡・東陽地区、豊洲地区、南砂地区で3割台半ばとなっている。「収入が減って生活が苦しくなった」は砂町地区で2割となっている。

新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化－地区（上位5項目）

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位	
全体	1,534	運動不足になった 37.7	キャッシュレス決済が増えた 32.7	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 32.4	テレワークを日常的にする 20.8	人付き合いが減って孤独を感じる 15.6	
地区	白河・小松橋	263	運動不足になった 33.8	キャッシュレス決済が増えた 30.0	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 28.9	テレワークを日常的にする 18.6	人付き合いが減って孤独を感じる 14.8
	富岡・東陽	231	運動不足になった 40.7	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 36.4	キャッシュレス決済が増えた 35.1	テレワークを日常的にする 23.4	人付き合いが減って孤独を感じる 17.7
	豊洲	309	運動不足になった 37.5	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 36.2	キャッシュレス決済が増えた 35.0	テレワークを日常的にする 29.1	人付き合いが減って孤独を感じる 18.1
	亀戸	177	キャッシュレス決済が増えた 39.0	運動不足になった 37.9	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 28.2	テレワークを日常的にする 23.2	人付き合いが減って孤独を感じる 15.3
	大島	176	運動不足になった 37.5	キャッシュレス決済が増えた 34.1	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 30.1	テレワークを日常的にする 19.3	公園利用が増えた 13.6
	砂町	221	運動不足になった 37.6	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 31.7	キャッシュレス決済が増えた 23.5	収入が減って生活が苦しくなった 20.4	人付き合いが減って孤独を感じる 17.2
	南砂	141	運動不足になった 39.7	キャッシュレス決済が増えた 36.9	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 35.5	テレワークを日常的にする 20.6	人付き合いが減って孤独を感じる 13.5

新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化－性別／年齢／性別×年齢

性別で見ると、「テレワークを日常的にするようになった」は男性の方が女性より 11 ポイント高くなっている。

性別×年齢で見ると、「運動不足になった」は男性 18～29 歳と 50 歳以上、女性の 60 歳以上で第 1 位となっている。「テイクアウト・ネットショッピングを利用する回数が増えた」は女性の 39 歳以下で 5 割台、「キャッシュレス決済を行う回数が増えた」は女性 30～39 歳で 5 割台となっている。「テレワークを日常的にするようになった」は男性 30～39 歳で 4 割を超えている。「十分な学校生活を送れなかった・送らせられなかった」は女性 40～49 歳で 3 割近くとなっている。

新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化－性別／年齢／性別×年齢（上位 5 項目） (%)

	回答者数	1 位	2 位	3 位	4 位	5 位	
全体	1,534	運動不足になった 37.7	キャッシュレス決済が増えた 32.7	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 32.4	テレワークを日常的にする 20.8	人付き合いが減って孤独を感じる 15.6	
性別	男性	676	運動不足になった 37.7	キャッシュレス決済が増えた 30.8	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 30.5	テレワークを日常的にする 26.8	収入が減って生活が苦しくなった 14.5
	女性	836	運動不足になった 37.6	キャッシュレス決済が増えた 34.8	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 34.3	人付き合いが減って孤独を感じる 16.9	テレワークを日常的にする 16.3
	その他	5	テイクアウト・ネットショッピングが増えた／キャッシュレス決済が増えた／テレワークを日常的にする 40.0			運動不足になった／人付き合いが減って孤独を感じる／医療機関での受診を控える／公園利用が増えた／地方移住の関心が高まった 20.0	
年齢	18～29歳	146	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 43.8	運動不足になった 38.4	キャッシュレス決済が増えた 37.0	テレワークを日常的にする 25.3	十分な学校生活を送れ・送らせられなかった 16.4
	30～39歳	252	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 46.8	キャッシュレス決済が増えた 46.4	テレワークを日常的にする 38.5	運動不足になった 34.1	公園利用が増えた 17.5
	40～49歳	303	キャッシュレス決済が増えた 40.9	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 40.6	運動不足になった 34.3	テレワークを日常的にする 28.4	十分な学校生活を送れ・送らせられなかった 20.1
	50～59歳	301	キャッシュレス決済が増えた 38.9	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 34.2	運動不足になった 33.9	テレワークを日常的にする 23.3	人付き合いが減って孤独を感じる 16.3
	60～69歳	182	運動不足になった 32.4	キャッシュレス決済が増えた 26.9	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 25.3	収入が減って生活が苦しくなった 17.0	人付き合いが減って孤独を感じる 15.9
	70歳以上	334	運動不足になった 49.1	人付き合いが減って孤独を感じる 21.9	収入が減って生活が苦しくなった 13.2	医療機関での受診を控える 12.6	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 12.3
	男性×年齢						
18～29歳	66	運動不足になった 39.4	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 31.8	テレワークを日常的にする 28.8	キャッシュレス決済が増えた 25.8	十分な学校生活を送れ・送らせられなかった 18.2	
30～39歳	117	テレワークを日常的にする 42.7	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 41.9	キャッシュレス決済が増えた 41.0	運動不足になった 40.2	公園利用が増えた 17.1	
40～49歳	125	キャッシュレス決済が増えた 41.6	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 38.4	テレワークを日常的にする／運動不足になった 36.8	地方移住への関心が高まった 14.4		
50～59歳	135	運動不足になった 37.0	キャッシュレス決済が増えた 33.3	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 32.6	テレワークを日常的にする 31.1	収入が減って生活が苦しくなった 17.8	
60～69歳	91	運動不足になった 29.7	テレワークを日常的にする 25.3	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 24.2	キャッシュレス決済が増えた 23.1	収入が減って生活が苦しくなった 16.5	
70歳以上	141	運動不足になった 41.8	キャッシュレス決済が増えた 17.7	人付き合いが減って孤独を感じる／収入が減って生活が苦しくなった 16.3	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 15.6		
女性×年齢							
18～29歳	78	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 53.8	キャッシュレス決済が増えた 47.4	運動不足になった 38.5	テレワークを日常的にする 21.8	十分な学校生活を送れ・送らせられなかった 15.4	
30～39歳	134	テイクアウト・ネットショッピングが増えた／キャッシュレス決済が増えた 51.5		テレワークを日常的にする 35.1	運動不足になった 29.1	公園利用が増えた 17.9	
40～49歳	177	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 41.8	キャッシュレス決済が増えた 40.1	運動不足になった 32.2	十分な学校生活を送れ・送らせられなかった 27.1	テレワークを日常的にする 22.0	
50～59歳	164	キャッシュレス決済が増えた 43.3	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 36.0	運動不足になった 31.7	医療機関での受診を控える 17.7	テレワークを日常的にする／人付き合いが減って孤独を感じる 17.1	
60～69歳	91	運動不足になった 35.2	キャッシュレス決済が増えた 30.8	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 26.4	人付き合いが減って孤独を感じる 18.7	収入が減って生活が苦しくなった 17.6	
70歳以上	192	運動不足になった 54.2	人付き合いが減って孤独を感じる 25.5	医療機関での受診を控える 12.5	収入が減って生活が苦しくなった 10.9	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 9.9	

第4章 調査結果の分析〈15 コロナ禍による生活の変化〉

新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化－職業

職業でみると、専業主婦・主夫、学生、無職は「運動不足になった」が4割台で第1位となっている。学生は「十分な学校生活を送れなかった・送らせられなかった」も4割を超えている。「テレワークを日常的にするようになった」は会社員、公務員、団体職員で4割近く、「収入が減って生活が苦しくなった」は自営業・自由業で3割近くとなっている。「人付き合いが減って孤独を感じるようになった」は専業主婦・主夫で2割台半ば、無職で2割を超えている。

新型コロナウイルス感染症による日常生活の変化－職業（上位5項目）

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位	
全体	1,534	運動不足になった 37.7	キャッシュレス決済が増えた 32.7	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 32.4	テレワークを日常的にする 20.8	人付き合いが減って孤独を感じる 15.6	
職業	会社員、公務員、団体職員	693	キャッシュレス決済が増えた 42.0	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 41.0	テレワークを日常的にする 36.8	運動不足になった 35.8	人付き合いが減って孤独を感じる／公園利用が増えた 11.7
	パート・アルバイト・非常勤・嘱託・派遣など	220	テイクアウト・ネットショッピングが増えた／キャッシュレス決済が増えた 31.4	運動不足になった 26.8	収入が減って生活が苦しくなった 18.2	人付き合いが減って孤独を感じる 16.4	
	自営業・自由業	114	キャッシュレス決済が増えた 39.5	運動不足になった 37.7	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 34.2	収入が減って生活が苦しくなった 27.2	テレワークを日常的にする 18.4
	専業主婦・主夫	182	運動不足になった 40.7	キャッシュレス決済が増えた 29.1	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 28.6	人付き合いが減って孤独を感じる 25.3	医療機関での受診を控える 18.7
	学生	35	運動不足になった 45.7	十分な学校生活を送れ・送らせられなかった 42.9	キャッシュレス決済が増えた 31.4	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 25.7	テレワークを日常的にする 20.0
	無職	252	運動不足になった 49.2	人付き合いが減って孤独を感じる 21.8	収入が減って生活が苦しくなった 14.3	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 13.5	医療機関での受診を控える 12.7
	その他	21	テイクアウト・ネットショッピングが増えた 38.1	運動不足になった 28.6	キャッシュレス決済が増えた／テレワークを日常的にする 23.8	十分な学校生活を送れ・送らせられなかった 19.0	

16 施策への要望

(1) 力を入れてほしい施策

16 施策への要望

(1) 力を入れてほしい施策

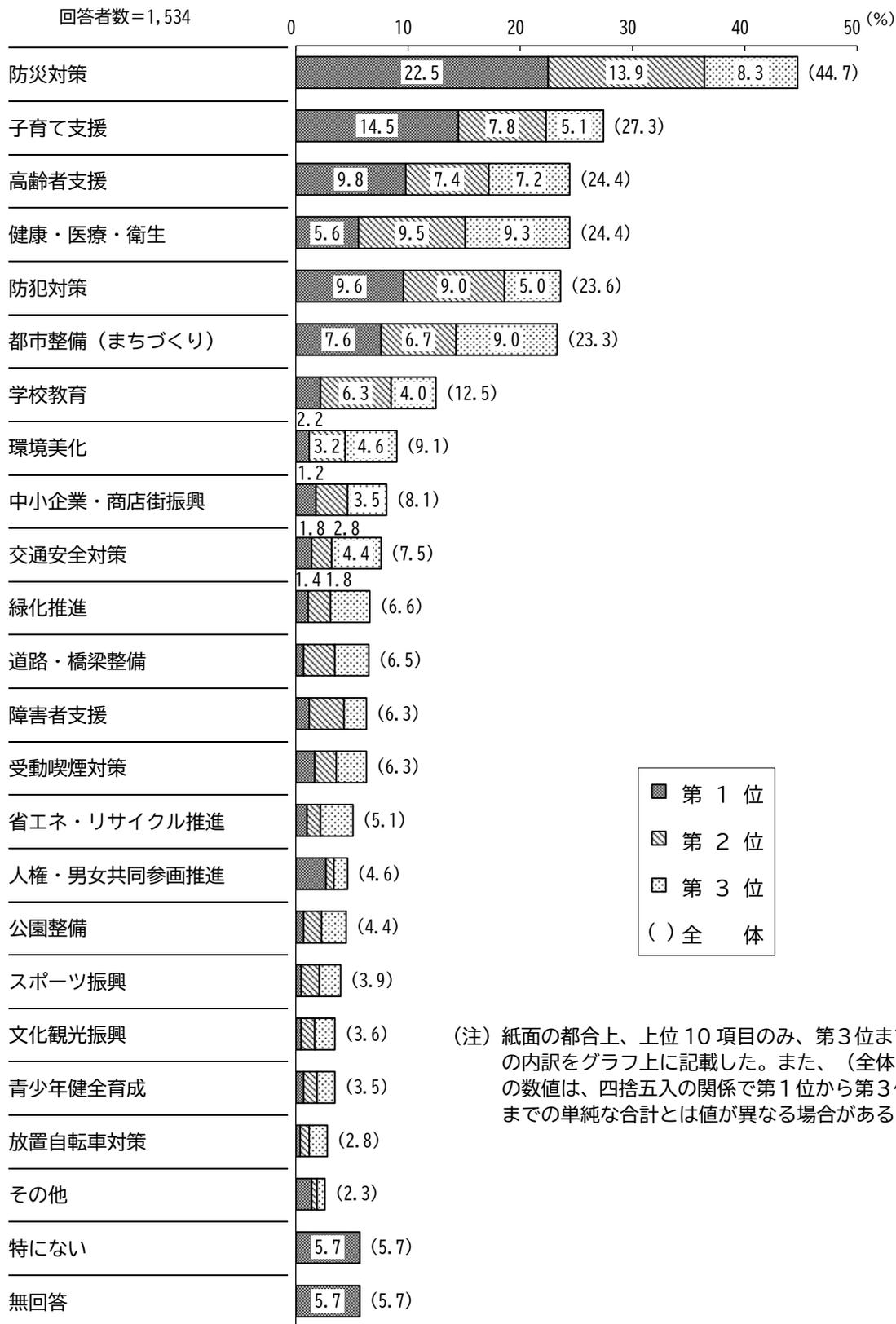
◇「防災対策」が4割台半ば

問38		あなたは、どんな施策に区が特に力を入れていくべきだと思いますか。 次の中から3つまで選んで順位をつけて、回答欄に番号を記入してください。 (回答者数=1,534)			
		第1位	第2位	第3位	全体
1	人権・男女共同参画推進	2.7%	0.7%	1.2%	4.6%
2	防犯対策	9.6%	9.0%	5.0%	23.6%
3	防災対策	22.5%	13.9%	8.3%	44.7%
4	中小企業・商店街振興	1.8%	2.8%	3.5%	8.1%
5	文化観光振興	0.5%	1.2%	1.8%	3.6%
6	スポーツ振興	0.5%	1.6%	1.9%	3.9%
7	青少年健全育成	0.7%	1.2%	1.6%	3.5%
8	高齢者支援	9.8%	7.4%	7.2%	24.4%
9	障害者支援	1.2%	3.1%	2.0%	6.3%
10	健康・医療・衛生	5.6%	9.5%	9.3%	24.4%
11	子育て支援	14.5%	7.8%	5.1%	27.3%
12	学校教育	2.2%	6.3%	4.0%	12.5%
13	都市整備(まちづくり)	7.6%	6.7%	9.0%	23.3%
14	環境美化	1.2%	3.2%	4.6%	9.1%
15	受動喫煙対策	1.7%	1.9%	2.7%	6.3%
16	省エネ・リサイクル推進	1.0%	1.2%	2.9%	5.1%
17	緑化推進	1.1%	2.0%	3.5%	6.6%
18	道路・橋梁整備	0.7%	2.8%	3.0%	6.5%
19	公園整備	0.7%	1.6%	2.2%	4.4%
20	交通安全対策	1.4%	1.8%	4.4%	7.5%
21	放置自転車対策	0.4%	0.8%	1.6%	2.8%
22	その他	1.4%	0.5%	0.7%	2.3%
23	特にない	5.7%	-	-	5.7%
	無回答	5.7%	13.0%	14.5%	5.7%

区に対して特に力を入れてほしいものを聞いたところ、第1位は「防災対策」(22.5%)が2割を超えて最も多く、次いで「子育て支援」(14.5%)、「高齢者支援」(9.8%)、「防犯対策」(9.6%)と続いている。

また、第1位から第3位までを累計した《全体》で見ると、「防災対策」(44.7%)が4割台半ばで最も多く、次いで「子育て支援」(27.3%)、「高齢者支援」(24.4%)、「健康・医療・衛生」(24.4%)と続いている。

力を入れてほしい施策－全体（第1位から第3位までの累計）



力を入れてほしい施策－時系列比較

時系列の変化をみると、令和元年以降「防災対策」が第1位となっている。「子育て支援」は令和元年と3年の第4位から第2位となり、「高齢者支援」は令和3年は上位5位に入らなかったが、令和5年は「健康・医療・衛生」との同率3位となっている。

力を入れてほしい施策－時系列比較

回	実施年度	1位		2位		3位		4位		5位	
		割合		割合		割合		割合		割合	
3	昭和52年	緑化施策	34.0	老人施策	33.9	防災施策	31.3	公害施策	27.7	児童・幼児施策	19.4
4	昭和54年	防災施策	32.1	緑化施策	26.3	老人施策	24.4	公害施策	20.2	児童・幼児施策	20.0
5	昭和56年	防災対策	46.4	老人対策	32.8	交通安全対策	25.5	緑化対策	23.3	公害対策	22.7
6	昭和58年	防災対策	57.5	老人対策	33.0	緑化対策	24.5	公害施策	21.7	交通安全対策	21.7
7	昭和60年	老人対策	40.3	防災対策	33.9	緑化対策	26.3	交通安全対策	23.0	公害対策	20.1
8	昭和62年	老人対策	47.0	防災対策	38.0	緑化対策	30.0	公害対策	21.3	児童・幼児対策	18.7
9	平成元年	老人対策	47.8	住宅・土地対策	34.6	公害対策	27.0	緑化対策	25.5	防災対策	23.0
10	平成3年	老人対策	50.8	住宅・土地対策	36.3	緑化対策	21.9	公害対策	20.8	防災対策	20.2
11	平成5年	高齢者対策	51.0	防災対策	28.8	公害対策	22.7	緑化推進	20.6	消費者保護対策	19.3
12	平成7年	高齢者対策	57.0	防災対策	42.7	公害対策	26.9	住宅・土地	19.5	都市景観	15.0
13	平成9年	高齢者対策	58.1	防災対策	47.4	公害対策	24.3	心身障害者（児）対策	17.3	児童・幼児対策	17.0
14	平成11年	高齢者対策	59.7	公害対策	31.3	防災対策	30.4	青少年対策	17.3	児童・幼児対策	16.6
15	平成13年	高齢者対策	54.3	防災対策	32.1	公害対策	25.2	緑化推進	20.4	都市景観（まちなみ美化）	20.2
16	平成15年	高齢者対策	50.3	防災対策	30.8	児童・幼児対策	25.1	公害対策	25.0	緑化推進	21.2
17	平成17年	高齢者対策	43.2	治安対策	34.0	防災対策	32.2	児童・幼児対策	22.3	緑化推進	16.3
18	平成19年	高齢者対策	50.2	治安対策	38.7	防災対策	33.7	児童・幼児対策	27.4	都市景観（まちなみ美化）	15.7
19	平成21年	高齢者対策	54.4	防災対策	32.3	児童・幼児対策	31.4	治安対策	27.6	緑化推進	19.4
21	平成25年	高齢者対策	49.1	防災対策	45.1	児童・幼児対策	33.9	治安対策	29.8	都市景観（まちなみ美化）	15.0
22	平成27年	高齢者対策	50.8	防災対策	41.4	児童・幼児対策	38.5	治安対策	23.8	保健・衛生	13.5
23	平成29年	高齢者対策	55.6	防災対策	40.4	児童・幼児対策	37.1	治安対策	31.5	都市景観（まちなみ美化）	12.9
24	令和元年	防災対策	37.6	防犯対策	26.4	高齢者支援	25.7	子育て支援	23.8	健康・医療・衛生	20.4
25	令和3年	防災対策	40.8	健康・医療・衛生	25.1	都市整備（まちづくり）	22.7	子育て支援	21.8	防犯対策	21.6
26	令和5年	防災対策	44.7	子育て支援	27.3	高齢者支援／健康・医療・衛生		24.4	防犯対策	23.6	

（注）第3回（昭和52年度）より調査開始。第20回（平成23年度）は調査未実施。

第4章 調査結果の分析〈16 施策への要望〉

力を入れてほしい施策－地区

「全体」を地区で見ると、「防災対策」はすべての地区で第1位となっており、大島地区でほぼ5割となっている。「子育て支援」は豊洲地区で3割を超え、大島地区で3割となっている。「高齢者支援」は砂町地区でほぼ3割、「健康・医療・衛生」は白河・小松橋地区で3割近くとなっている。「防犯対策」は亀戸地区で3割、大島地区、南砂地区で3割近く、「都市整備（まちづくり）」は豊洲地区で3割、亀戸地区で3割近くとなっている。

力を入れてほしい施策－地区（上位5項目）

(%)

	回答者数	1位	2位	3位	4位	5位
全体	1,534	防災対策 44.7	子育て支援 27.3	高齢者支援／健康・医療・衛生 24.4	防犯対策 23.6	
地区	白河・小松橋	263 防災対策 45.2	健康・医療・衛生 27.8	子育て支援／都市整備（まちづくり） 24.3	高齢者支援 24.0	
	富岡・東陽	231 防災対策 46.3	子育て支援 27.7	健康・医療・衛生 25.5	防犯対策 23.8	高齢者支援／都市整備（まちづくり） 21.6
	豊洲	309 防災対策 39.8	子育て支援 33.0	都市整備（まちづくり） 30.4	健康・医療・衛生 25.9	高齢者支援 24.9
	亀戸	177 防災対策 43.5	防犯対策 29.9	子育て支援 28.8	都市整備（まちづくり） 27.1	健康・医療・衛生 26.0
	大島	176 防災対策 49.4	子育て支援 29.5	防犯対策 26.7	健康・医療・衛生 22.7	高齢者支援 20.5
	砂町	221 防災対策 47.1	高齢者支援 29.4	防犯対策 24.9	子育て支援 22.6	健康・医療・衛生 19.5
	南砂	141 防災対策 46.1	防犯対策 28.4	子育て支援 25.5	高齢者支援 24.1	健康・医療・衛生 22.7

力を入れてほしい施策－性別／年齢／性別×年齢

「全体」を性別で見ると、男性は「都市整備（まちづくり）」が第2位、女性は「健康・医療・衛生」が第2位となっている。

性別×年齢で見ると、すべての性別×年齢で「防災対策」が上位2位以内に入っている。「子育て支援」は男女とも49歳以下で上位2位以内、「高齢者支援」は男女とも70歳以上で第1位となっている。「防災対策」は男性60～69歳で4割近く、「健康・医療・衛生」は女性60～69歳で3割台半ば、「都市整備（まちづくり）」は男性18～29歳、40～49歳で3割台半ばとなっている。

力を入れてほしい施策－性別／年齢／性別×年齢（上位5項目）

		回答者数	1位	2位	3位	4位	5位	(%)
全体		1,534	防災対策 44.7	子育て支援 27.3	高齢者支援／健康・医療・衛生 24.4	防災対策 23.6		
性別	男性	676	防災対策 44.5	都市整備（まちづくり） 28.4	子育て支援 26.9	防犯対策 26.5	高齢者支援 23.7	
	女性	836	防災対策 45.3	健康・医療・衛生 28.2	子育て支援 28.1	高齢者支援 24.8	防犯対策 21.4	
	その他	5	防災対策／中小企業・商店街振興／子育て支援／都市整備（まちづくり） 40.0				人権・男女共同参画推進／高齢者支援／健康・医療・衛生／学校教育／緑化推進 20.0	
年齢	18～29歳	146	防災対策 45.9	子育て支援 43.2	都市整備（まちづくり） 31.5	防犯対策 28.8	健康・医療・衛生 25.3	
	30～39歳	252	子育て支援 58.7	防災対策 40.5	都市整備（まちづくり） 26.6	学校教育 26.2	健康・医療・衛生 21.4	
	40～49歳	303	防災対策 45.2	子育て支援 36.6	都市整備（まちづくり） 29.4	健康・医療・衛生 22.4	学校教育 22.1	
	50～59歳	301	防災対策 54.8	高齢者支援 31.6	防犯対策 27.9	健康・医療・衛生 26.6	都市整備（まちづくり） 26.2	
	60～69歳	182	防災対策 51.6	高齢者支援 37.4	防犯対策 30.2	健康・医療・衛生 26.9	都市整備（まちづくり） 20.9	
	70歳以上	334	高齢者支援 44.9	防災対策 35.0	健康・医療・衛生 25.7	防犯対策 21.3	都市整備（まちづくり） 10.5	
男性×年齢	18～29歳	66	防災対策 43.9	子育て支援 39.4	都市整備（まちづくり） 36.4	防犯対策 28.8	健康・医療・衛生 16.7	
	30～39歳	117	子育て支援 52.1	防災対策 34.2	都市整備（まちづくり） 29.9	防犯対策 23.1	健康・医療・衛生 21.4	
	40～49歳	125	防災対策 44.0	子育て支援 41.6	都市整備（まちづくり） 34.4	防犯対策 18.4	中小企業・商店街振興／学校教育 17.6	
	50～59歳	135	防災対策 54.8	防犯対策 32.6	都市整備（まちづくり） 31.1	高齢者支援 27.4	健康・医療・衛生 21.5	
	60～69歳	91	防災対策 57.1	防犯対策 37.4	高齢者支援 36.3	都市整備（まちづくり） 30.8	健康・医療・衛生 18.7	
	70歳以上	141	高齢者支援 50.4	防災対策 35.5	健康・医療・衛生 24.8	防犯対策 22.0	都市整備（まちづくり） 14.2	
女性×年齢	18～29歳	78	防災対策／子育て支援 47.4		健康・医療・衛生 32.1	防犯対策 29.5	都市整備（まちづくり） 26.9	
	30～39歳	134	子育て支援 64.2	防災対策 45.5	学校教育 32.8	都市整備（まちづくり） 23.9	健康・医療・衛生 21.6	
	40～49歳	177	防災対策 46.3	子育て支援 32.8	健康・医療・衛生 27.1	都市整備（まちづくり） 26.0	学校教育 25.4	
	50～59歳	164	防災対策 54.9	高齢者支援 34.8	健康・医療・衛生 31.1	防犯対策 23.8	都市整備（まちづくり） 22.0	
	60～69歳	91	防災対策 46.2	高齢者支援 38.5	健康・医療・衛生 35.2	防犯対策 23.1	子育て支援 17.6	
	70歳以上	192	高齢者支援 41.1	防災対策 34.9	健康・医療・衛生 26.6	防犯対策 20.8	子育て支援 10.9	

